

かごしま トラック情報

2022 9
AUTUMN

No.518

Kagoshima truck information



県知事への「燃料高騰対策」に関する要望

主な内容

TOPICS

令和4年度理事・監事合同研修会、第3回理事会
運行管理者試験対策事前講習会
県知事への「燃料高騰対策」に関する要望

お知らせ掲示板

令和4年秋の全国交通安全運動

など

情報ボックス

リーダー研修会開催の案内
鹿児島県トラック協会セフティ会・女性部会
との共催セミナー
「標準的な運賃」活用セミナー
令和4年度県民公開講演会
第18回ベストエコドライブ・コンテスト開催
のお知らせ
など

公益社団法人

鹿児島県トラック協会 <http://www.kta.jp>

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4-15 ☎099-261-1167 E-mail / kentora@kta.jp



標語は株肥後産業 野元 浩さんの作品です。

秋の全国交通安全運動

令和4年 9月21日(水)～30日(金)

「交通事故死ゼロ」を目指す日 ▶ 9月30日(金)

スローガン

ルールとマナー 乗せて走ろう 秋の道

3ライト運動

早め 上向き トンネル

3つのライトで事故防止

(公社) 鹿児島県トラック協会 鹿児島県警察本部

〈全国重点〉

運動の重点

- 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶
- 自転車の交通ルール遵守の徹底

〈県ト協〉

- 飲酒運転の根絶
- 追突事故及び交差点における事故の防止
- 夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- 高速道路における事故の防止
- 健康起因事故及び過労運転等の防止
- 車両の安全性の確保

よく見る!
追突・交差点事故の根絶
バック事故の防止



トラックの重点目標

第30回

高齢者ふれあい
トラック交通安全教室

日時 令和4年9月26日(月) 13:30～15:30 場所 南海自動車学校

※新型コロナウイルスの感染状況によって中止する場合があります。



公益社団法人
鹿児島県トラック協会

緑ナンバートラックの共済・保険



南九州交通共済協同組合

かごしま トラック情報

2022 9
AUTUMN
No.518

CONTENTS

TOPICS

令和4年度理事・監事合同研修会、第3回理事会	2
運行管理者試験対策事前講習会	
県知事への「燃料高騰対策」に関する要望	3

お知らせ掲示板

令和4年秋の全国交通安全運動	4
【国土交通省】トラック運転者の長時間労働改善特別相談センター開設のお知らせ	6
東九州自動車道単人道路及び南九州西回り自動車道夜間通行止めのお知らせ	8
令和4年度過積載絶滅運動のお知らせ	10
令和4年度運行管理者等基礎講習(貨物)の案内	12
令和4年度運行管理者等一般講習(貨物)の案内	14
令和4年度 整備管理者「選任前」研修の案内	16
令和4年度 整備管理者「選任後」研修の案内	17
令和4年度自動車点検整備推進運動における大型自動車の重点点検及び地方独自の強化項目の実施のお知らせ	18
令和4年度(第73回)全国労働衛生週間	
南九州交通共済協同組合からのお知らせ(ロードサービス特約)	19

情報ボックス

リーダー研修会開催の案内	20
鹿児島県トラック協会セフティ会・女性部会との共催セミナー	21
「標準的な運賃」活用セミナー	22
令和4年度県民公開講演会	23
第18回ベストエコドライブ・コンテスト開催のお知らせ	24
令和4年度ドライバー等安全教育訓練促進助成制度の案内	27
「トラックの日」フェスティバル2022を開催します	30
「標準的な運賃」支部・部会における取組みについて	31
令和4年度助成事業の案内	34
大隅地区研修センターでの初任診断及び適齢診断の実施	36
中小企業大学校受講促進制度のご案内	38
令和4年度近代化基金融資公募の案内	39
令和4年度中央近代化基金「燃料費対策特別融資」公募の案内	40
令和4年度中央近代化基金「補完融資」公募の案内	41
自家用燃料供給施設整備支援事業助成金の案内	42
入退会紹介	44

適正化だより

令和4年7月 巡回指導結果	45
---------------	----

Gマークだより

Gマーク取得対策について	46
--------------	----

支部・部会だより

支部・部会開催状況	51
-----------	----

資料データ

過積載違反の取締り状況・苦情内容	52
鹿児島県内における交通事故の発生状況(7月末)	53
軽油価格調査報告	54

鹿児島県トラック協会年間行事予定表	55
-------------------	----

陸災防情報

陸運事業者のための安全マネジメント研修の案内～運輸安全マネジメントと労働安全衛生マネジメントシステムの一体化による効果的な運用～	56
ロールボックスパレット及びテールゲートリフター等による荷役作業安全講習会の案内	58
鹿児島県内における労働災害の発生状況(7月末現在)	59

コミュニティ広場	60
----------	----

令和4年度理事・監事合同研修会、 第3回理事会

月日 令和4年7月29日(金)

場所 サンロイヤルホテル 2階中央の間

○理事・監事合同研修会

理事 15 名、監事 3 名が出席し、下記内容の研修会を行った。

講師：中崎公認会計士事務所 所長
(公社) 鹿児島県トラック協会 会計監査人
中崎 隆穂 様

研修：公益法人の各機関の役割と責任



○理事会

理事 16 名、監事 4 名、顧問 2 名、オブザーバー 1 名が出席し、下記事項について協議・報告しました。

(決議事項)

- ・鹿児島県トラック研修センターの建替について

(報告事項)

- ・地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰等総合緊急対策）に係る要望活動状況等について
- ・2022 年度貨物自動車運送事業安全性評価事業（G マーク）申請状況について
- ・「第 40 回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会」及び「第 37 回フォークリフト運転競技鹿児島県大会」について
- ・会員の入退会について
- ・各種助成事業について
- ・委員会報告



上記事項は全て、出席理事全員一致で承認されました。

運行管理者試験対策事前講習会

月日 令和4年6月27日(月)、7月29日(金)

場所 鹿児島県トラック研修センター

6月27日 試験対策講座

- 受講数 22 名
- 講師 NASVA(独立行政法人自動車事故対策機構)
- 内容 運行管理者試験出題の各種法令についてポイントを絞り詳しく解説



7月29日 過去問対策講座

- 受講数 26 名
- 講師 (公社) 鹿児島県トラック協会 適正化事業課職員
- 内容 過去問題を中心に模擬試験の実施、解説



受講者の声

テキストも分かりやすく非常に勉強になった。
試験を控えており非常に有効であった。

県知事への「燃料高騰対策」に関する要望

月日 令和4年7月19日(火)

場所 鹿児島県庁 応接室

鳥部会長、福永副会長、岸田副会長が鹿児島県庁を訪問し、塩田知事に「燃料高騰対策」に関する下記の要望を行いました。

1. 燃料費負担の軽減に資する補助支援制度の創設

2. 強力なエネルギー価格低廉化方策の実施

- (1) 国に対し、「燃料価格激変緩和補助金」の補助額拡大と期間延長の働きかけ
- (2) 国に対し、安価な備蓄石油の放出による安定供給の働きかけ

3. 燃料高騰分の価格転嫁のための対策の実施

国に対し、「標準的な運賃」、「燃料サーチャージ」による適正な運賃・料金の収受に関し、荷主に対する強力な要請の働きかけ



令和4年秋の全国交通安全運動

公益社団法人鹿児島県トラック協会実施計画

鹿児島県トラック協会（以下「県ト協」）は、全日本トラック協会が定めた令和4年秋の全国交通安全運動実施計画に基づき、下記のとおり実施項目を定め、9月21日（水）から同月30日（金）までの期間中、会員事業者に対して本運動の周知を図り、効果的に実施することとする。

また、実施にあたっては、全国運動重点の「子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保」、「夕暮れ時と夜間の事故防止及び飲酒運転の根絶」「自転車の交通ルール遵守の徹底」に留意し、さらに、事業用トラック向けの対策を含めた下記事項について積極的に取り組むものとする。あわせて、適正化指導員等のパトロールにより、関係車両の運行状態の把握及び会員事業者の訪問指導に努めるものとする。なお、本運動期間中の**9月30日（金）**が「**交通事故死ゼロを目指す日**」であることを踏まえ、本運動に併せて、会員事業者のみならず、広く一般に対しても周知を行うものとする。

記

1. 実施期間

令和4年9月21日（水）～30日（金）

2. 安全運行の確保

会員事業者（運行管理者を含む。以下「事業者等」）は、運転者に対し、次の事項に重点をおいた安全運行の徹底について指導する。特に、依然として後を絶たない事業用トラックによる飲酒運転事案や、事故の約半数を追突事故が占め、かつ、死亡・重傷事故の4割が交差点で発生している現状を踏まえ、(1)「飲酒運転の根絶」、(2)「追突事故及び交差点における事故の防止」を最重点推進項目として徹底する。

<最重点推進項目>

(1) 飲酒運転の根絶

飲酒運転の根絶を図るため、全ト協が作成した「飲酒運転防止対策マニュアル」を活用し、運転者等に対するアルコール検知器の携行、酒気帯びの有無の測定方法及び測定結果の確実な報告等について指導を徹底する。
また、交通対策委員会の決議を踏まえ、トラックドライバーへの飲酒運転しないことの宣言書署名など、事業者等と連携した取り組み強化を図る。

(2) 追突事故及び交差点における事故の防止

事業用トラックにおける死傷事故の約半数を占め、高速道路では約6割を占める「追突事故」、及び事業用トラックが第1当事者となる死亡・重傷事故の4割強を占める「交差点事故」を防止するため、事故防止セミナーを全国開催することにより、交通事故実態に即した運転者への指導・教育を促す。
また、事故防止に有効な安全装置の普及等により、追突事故防止及び交差点における事故防止の徹底を図る。



<重点推進項目>

(3) 子供を始めとする歩行者の交通事故防止

子供を始めとする歩行者の傍を通過する際は、十分に速度を落とすなど、思いやりのある運転を励行する。

(4) 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

夕暮れ時と夜間における歩行中及び自転車乗用中の交通事故を防止するため、前照灯の早めの点灯と、昼間よりも控えめの速度での走行の励行、交差点通過時における車両周辺の歩行者等の安全確認の励行を徹底する。

(5) 携帯・スマートフォンの使用禁止の徹底

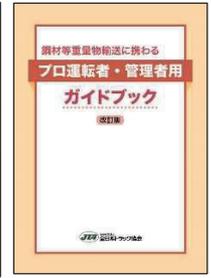
乗務中の携帯電話による通話やスマートフォンの操作の禁止について徹底を図る。また、横断歩道において歩行者を優先するよう徹底する。

(6) 高速道路における事故の防止

高速道路における事故は、高速道路に入り 1 時間以内に多く発生しているため、高速道路に入った後は可能な限り早い段階で休憩をとらせるなど、高速道路における事故防止を徹底する。

(7) トレーラ事故の防止

全ト協制作の「トレーラハンドブック」や「鉄鋼輸送に携わるプロ運転者・管理者用ガイドブック」等を活用し、海上コンテナの固定方法や鋼材の固縛方法を再確認し、横転や荷崩れ等のトレーラ事故の防止を図る。



(8) 健康起因事故の防止

国土交通省制作の「事業用自動車の運転者の健康管理マニュアル」及び全ト協が制作した「トラック事業者のための健康起因事故防止マニュアル（改訂版）」等に基づき、点呼時等において運転者の疲労、睡眠不足の状況等、健康状態の確認を徹底し、体調急変に伴う事故の防止を図る。



(9) 過労運転等の防止

事業者等は、運転者に、過労運転や睡眠不足が交通事故を引き起こす恐れがあることを理解させ、休憩又は睡眠のための時間及び休息のための時間が十分確保されるよう勤務時間及び乗務時間を定めるとともに、運行管理者に対しては運行経路、運行時間、休憩地点等を含む適切な運行指示書の作成や運行計画、並びに乗務割の作成を行い、点呼時等において運転者の疲労、睡眠不足の状況等、健康状態の確認を徹底するよう指示し、過労運転や睡眠不足による運転の防止に努める。

(10) 「WEB 版ヒヤリハット集」を活用した安全意識の高揚

全ト協ホームページ上に掲載中の「WEB 版ヒヤリハット集」等を活用した KYT を実施し、「だろー運転」から「かもしれない運転」を心掛けるよう徹底を図る

3. 車両の安全性確保

事業者等は、「自動車点検整備推進運動」及び「不正改造車を排除する運動」を積極的に推進し、大型車の車輪脱落やスペアタイヤ落下による事故等を防止するため、車両の日常点検及び定期点検の確実な実施に努めるとともに、不正改造の防止を徹底する。

特に、近年、大型トラックの車輪脱落事故が急増しているため、国土交通省通達に基づく緊急対策の取組である「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」などを通じ、車輪脱落事故防止対策の徹底を図る。

4. 事故情報等の収集による安全意識の高揚

事業者等は、全ト協ホームページ上に掲載されている「トラックの重大事故にかかる統計データ」や、国土交通省メールマガジン「事業用自動車安全通信」等を利用することにより、事業用自動車の重大事故発生状況、事業用自動車に係る各種安全対策等についての情報収集に努め、従業員の安全意識の高揚を図る。

5. 広報活動の推進

- (1) 県トラック協会は、ポスター、機関紙(誌)、ホームページ等により、本運動の主旨の徹底を図る。
- (2) 県トラック協会及び事業者は、社内報等の他、ポスター、垂れ幕、立て看板等の掲示や、運行管理者及び運転者を対象とする講習会等の開催に努め、本運動の主旨を周知させるとともに安全意識の向上を図るよう働きかける。
- (3) 県トラック協会は、子どもや高齢者等を対象とした安全教室の開催や、各市町村が行う交通安全イベント等に積極的に参加する。
なお、新型コロナウイルス感染症等の状況を踏まえ、地域の実情に応じた運動を展開する。
また、「交通安全宣言」の実施に加え、通学路等への交通安全横断幕の設置、交通安全のぼり旗と注意喚起シールの配布を行う。



【国土交通省】トラック運転者の長時間労働改善特別相談センター開設のお知らせ

厚生労働省では、令和4年8月1日より、トラック運転者の長時間労働改善に向けて、労務管理の改善や、荷主と運送事業者の協力による作業環境の改善等を図るための相談センターを開設しています。

会員の皆様は、是非活用してください。

トラック運送
事業者の
みなさまへ



発着荷主の
みなさまへ

トラック運転者の長時間労働改善 特別相談センター

トラック運転者の長時間労働の改善に向けて、労務管理上の改善、荷主と運送事業者の協力による作業環境の改善等を図るためのご相談を無料でお受けします。

ドライバーの時間外
労働の上限規制、
何から手を付けたら
いいの？

ドライバーの
運転時間に
限度があったの？

荷主の立場で
できる改善は？



こんな困りごとなど、
ご相談ください！

荷待ち時間の削減を、
どう進めればいいのか？

トラック運転者の長時間労働改善特別相談センター

ご相談は専用 Web サイトの問合せフォームかフリーダイヤルから
ご利用時間：9：00～17：00、休日：土日祝、12/29～1/3

東日本 0120-763-420・西日本 0120-625-109



相談
無料



ご相談方法は……



ご相談方法①



ポータルサイト
相談専用ページから

役立つサポート情報も！

ご相談方法②



フリーダイヤル
東日本 0120-763-420
通話料無料！ 西日本 0120-625-109

※ご利用時間：9～17時（12～13時は休憩）
休日：土日祝、12/29～1/3

もっと詳しく相談したい！

オンライン
相談

オンラインによる
ご相談

詳しいご相談を職場から
お気軽に！



コンサルタントの
訪問

労務管理・物流改善の
専門家がお伺いします！

トラック運転者の長時間労働の改善に向けた情報は下記専用ポータルサイトへ

トラック運転者の長時間労働改善に向けたポータルサイト



トラック運転者の長時間労働改善に向けたポータルサイト
<https://driver-roudou-jikan.mhlw.go.jp/>

トラックポータル



ポータルサイトでは、こんな
情報を掲載しています

「仕事を知ってみよう 簡単自己診断」

問題点・解決施策・メリットを確認できる荷主の皆さまと
トラック運送事業者の皆さまに向けた自己診断ツール

「サクッと解決 よろず相談」

トラック運転者の労働時間改善に向けた FAQ 集

「情報いろいろ宝箱」

トラック運転者の長時間労働を是正するための動画教材や、
取組事例、改善ハンドブック、ガイドラインなど様々なツ
ール集

「統計からみるトラック運転者の仕事」「動画・ 写真で見るトラック運転者の仕事」「トラ ック運転者の生の声」

さまざまな角度から、トラック運転者の仕事について、取り
まとめた資料集

東九州自動車道隼人道路及び南九州西回り自動車道 夜間通行止めのお知らせ

東九州自動車道隼人道路及び南九州西回り自動車道において、以下のとおり夜間通行止めが実施されますのでお知らせします。



E78 東九州自動車道
隼人道路

E3A 南九州西回り自動車道

夜間通行止め

平日夜間のみ通行止め規制実施

E78 東九州自動車道 隼人道路

隼人西IC～加治木IC

令和4年 9/5 月夜 ▶ 9/23 金朝 13 夜間

[予備日] 9/26 日夜 ▶ 10/1 日朝 5 夜間

毎夜21時



翌朝6時

E78 東九州自動車道 隼人道路

末吉財部IC～隼人西IC

令和4年 9/5 月夜 ▶ 9/14 水朝 7 夜間

[予備日] 9/14 水夜 ▶ 9/17 日朝 3 夜間

毎夜21時



翌朝6時

E3A 南九州西回り自動車道

市来IC～鹿児島西IC

令和4年 10/17 月夜 ▶ 10/29 土朝 10 夜間

[予備日] 10/31 日夜 ▶ 11/9 日朝 5 夜間

毎夜21時



翌朝6時

9月																	10月																	
4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8
隼人西IC～加治木IC 末吉財部IC～隼人西IC																																		
隼人西IC～加治木IC																																		
末吉財部IC～隼人西IC																																		
予備日																																		
10月																	11月																	
9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
市来IC～鹿児島西IC																	市来IC～鹿児島西IC					予備日					予備日							

※11/4の夜間通行止めは実施しません。

【凡例】🚫夜間通行止め

平日夜間のみ通行止め規制を実施します

——— ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。 ———

NEXCO西日本webサイト

<https://www.w-nexco.co.jp/>

工事期間中、工事内容や当日の規制の有無についてご案内をいたします。
NEXCO西日本TOPページ ▶ 工事規制情報

24時間高速道路の道路交通情報を提供しています

ハイウェイ交通情報サイト



<https://ihighway.jp/>

上記のアドレスを直接入力するか、QRコードからアクセスしてください。
(情報提供料は無料ですが、通信料はお客様のご負担となります。)

異状を見つけたら道路緊急ダイヤル #9910

工事内容に関するお問い合わせ先

工事内容のご案内をします
NEXCO西日本 九州支社 鹿児島高速道路事務所
TEL 0995 (63) 4551
受付時間/平日9:00～17:00工事実施日は、工事終了時刻まで。

高速道路の通行料金・道路交通情報等に関するお問い合わせ先

NEXCO西日本
お客さまセンター
(年中無休・24時間)
0120-924863
(クルマでお出かけ24時間ハローさん)

※IP電話等一部のフリーダイヤルがご利用できない場合があります。

その場合は、06-6876-9031 (通話料有料)

電話のお掛け間違いが多くなっています。上記以外の電話番号はございません。
電話番号をよくお確かめのうえ、お掛けください。

みち、ひと…未来へ。





夜間通行止め 工事実施中のう回路案内

末吉財部IC～加治木IC 通行止め時う回路



市来IC～鹿児島西IC 通行止め時う回路



凡例

- 通行止め対象区間
- 通行可能区間
- う回路
- 国道
- 県道
- インターチェンジ
- ジャンクション

令和4年度過積載絶滅運動のお知らせ

過積載防止対策連絡会議において、令和4年度過積載絶滅運動実施要綱が決定しました。

1. 目的

貨物自動車による過積載運行は、交通安全上極めて危険な行為であり、死亡事故等の重大事故を誘発することとなり、また、過積載による排気ガス・騒音・振動などにより交通環境を阻害する要因として社会的な問題となっている。

当会議を構成するメンバーは、このような状況に鑑み、重点期間を定めて、貨物輸送に関連する事業者、団体並びに関係機関と緊密な連携のもとに、過積載防止の運動を展開することによって貨物自動車の過積載を絶滅し、輸送の安全、秩序を確立して交通事故を防止しようとするものである。

2. 強化期間

令和4年10月1日から令和4年10月31日までの1ヶ月間

3. スローガン

「過積載 しない、させない、頼まない」

4. 実施関係団体

九州地方整備局鹿児島国道事務所、九州地方整備局大隅河川国道事務所、
鹿児島県、鹿児島県警察本部、九州運輸局鹿児島運輸支局、
西日本高速道路株式会社九州支社鹿児島高速道路事務所、
公益社団法人鹿児島県トラック協会

5. 運動の推進要領

(1) 懸垂幕、ポスターによる周知徹底

ア. 懸垂幕の掲示

実施機関団体傘下の事業所に、過積載絶滅運動の懸垂幕を掲示するよう要請する。

イ. ポスターの掲示

市町村及び実施機関団体傘下の事業所並びに関係荷主団体に対し、ポスターの掲示を依頼し、本運動の啓発を図る。

(2) 文書による協力要請

実施機関団体及び市町村並びに関係荷主団体に対し、協力を要請する。

(3) 関係行政機関及び交通関係団体の機関紙（誌）を通じたの広報

関係行政機関及び交通関係団体の協力を得て、その機関紙（誌）を通じて一般に広報する。

(4) 実施機関団体が行う事項

ア. 九州地方整備局鹿児島国道事務所

- a. 特殊車両の指導取締りを鹿児島県、所轄警察署、運輸支局と合同で実施する。
- b. 実施内容について記者発表を行う。
- c. ポスター掲示による周知を行う。
- d. 道路情報版に「過積載絶滅運動期間中」である旨の表示を行い、ドライバーへの啓発を図る。

イ. 九州地方整備局大隅河川国道事務所

- a. 特殊車両の現地取締りを所轄署と合同で実施
- b. ポスター掲示による周知を行う。
- c. 国道上の電光掲示板に「過積載絶滅運動期間中」の表示を行い、ドライバーへの啓発を図る。

ウ. 鹿児島県総務部男女共同参画局くらし共生協働課

- a. 市町村及び県交通安全県民運動推進協議会構成機関・団体に運動の周知徹底を図る。
- b. 県交通安全実施計画に「自動車運送事業者等の安全対策の充実」の項目を設け、貨物自動車運送事業者に対する過労運転、過積載防止のための指導に関する取組みを盛り込む。

エ. 鹿児島県土木部道路維持課

- a. 過積載による違法運行に対する合同街頭取締りを実施する。

オ. 鹿児島県警察本部

- a. 過積載による違法運行に対する街頭取締りを実施する。
- b. 運転者講習等の機会を利用して、正しい積載を指導する。

カ. 西日本高速道路（株）九州支社鹿児島高速道路事務所

- a. 過積載による違法運行に対する高速隊と合同取締りを実施する。
- b. 懸垂幕・ポスター掲示による周知

キ. 公益社団法人鹿児島県トラック協会

- a. 傘下事業者に運動の周知徹底を図る。
- b. ポスターを作製し、傘下事業者及び関係機関、荷主団体等へ配布し、過積載防止を呼びかける。
- c. 適正化指導員は事業者を巡回し、過積載防止、積載状況の確認、正しい積載についての指導を行う。
- d. 支部会、専門部会等において荷主セミナーを開催し、過積載防止について協力を求める。
- e. 合同街頭取締りに協力し、ドライバーへの啓発を図る。
- f. 「トラックの日」フェスティバルにおける一般の広報を行う。

ク. 九州運輸局鹿児島運輸支局

- a. 関係機関合同で過積載による違法運行及び、過積載を助長するさし枠等を装着している不正改造車両の発見・排除のための街頭取締りを実施する。
- b. 事業者への立入監査を実施し、正しい積載について指導する。
- c. 運行管理者、整備管理者の研修等で過積載の防止について指導する。

令和4年度運行管理者等基礎講習(貨物)の案内

1. 講習の対象者

- ・ 運行管理に関する実務経験が1年未満の方で、運行管理者試験の受験資格を得たい方
- ・ 運行管理者の業務を補助させるための者（補助者）として選任される予定の方
- ・ 基礎講習を受講していない運行管理者であって、平成24年4月16日以降に当該事業所で初めて運行管理者として選任された方
- ・ その他受講を希望される方

2. 講習の手数料

8,900円（税込）

※新型コロナウイルスの感染状況により、講習を中止する場合がございます。予めご了承ください。

○自動車事故対策機構（NASVA）

1. 講習日時及び実施場所

- ・ 非対面方式（動画視聴方式）
自治会館 【受付】1日目：9:05～9:30
【講習】1日目：9:45～17:15 2日目：9:55～17:15 3日目：9:55～17:00

開催日	会場	所在地	定員
11/16(水)～11/18(金)	鹿児島県市町村自治会館	鹿児島市鴨池新町7-4	160名

2. 申し込み方法

自動車事故対策機構（NASVA）ホームページ「<http://www.nasva.go.jp>」を確認してください。

3. 問合せ

独立行政法人 自動車事故対策機構鹿児島支所
〒890-0062 鹿児島市与次郎2-4-35 KSC 鴨池ビル5F
(TEL：099-213-7250 FAX：099-213-7252)

○串木野自動車教習所

1. 講習日時及び実施場所

- 【受付】1日目：9:00～
- 【講習】1日目、2日目：10:00～16:40 3日目：10:00～14:40

開催日	会場	所在地	定員
7/7(木)～7/9(土) 10/27(木)～10/29(土)	ホテルアクシアくしきの	いちき串木野市長崎町 101	各50名

2. 申し込み方法

串木野自動車教習所ホームページ「<http://www.kushikino.co.jp/>」を確認してください。

3. 問合せ

有限会社 串木野自動車教習所

〒896-0005 いちき串木野市西塩田町 63-2

(TEL:0996-32-9222 FAX:0996-33-0094)

○実施期間：マジオドライバースクール鹿児島校

1. 講習日時及び実施場所

【受付】1日目：9:30～

【講習】1日目、2日目：10:00～17:00 3日目：10:00～15:00

開催日	会場	所在地	定員
6/27(月)～6/29(水) 7/6(水)～7/8(金) 11/14(月)～11/16(水) 1/18(水)～1/20(金)	オロシティーホール	鹿児島市卸本町 6-12	各 50 名

2. 申込み方法

マジオドライバースクール鹿児島校 HP [<https://www.magionet.co.jp/kagoshima/>]
をご確認ください。

3. 問合せ

株式会社マジオネット マジオドライバースクール鹿児島校

教習事業部 安全教育センター課

〒892-0855 鹿児島市冷水町 32-1 (TEL:099-226-1234 FAX:099-225-2891)

○みゆき学園

1. 講習日時及び実施場所

【受付】1日目：9:30～9:50

【講習】1日目：10:00～17:00 2日目：10:00～15:00 3日目：10:00～17:00

開催日	会場	所在地	定員
6/6(月)～6/8(水) 7/19(火)～7/21(木) 11/7(月)～11/9(水) 1/16(月)～1/18(水)	警友自動車学校	都城市都北町 7333	各 56 名

2. 申込み方法

けいゆう自動車学校ホームページ [<http://www.keiyu-ds.co.jp/>] を確認してください。

3. 問合せ

株式会社 みゆき学園 交通安全教育センター

〒885-0004 都城市都北町 7333 (TEL:0986-38-1001 FAX:0986-38-0908)

令和4年度運行管理者等一般講習(貨物)の案内

1. 講習の対象者

- ・ 運行管理者に選任されている方のうち、令和3年度に受講していない方
- ・ 運行管理者として新たに選任した方
- ・ 死者又は重傷者を生じた事故（自動車事故報告規則第2条第3号に掲げる事故）を起こした営業所
又は、輸送の安全確保違反をして行政処分を受けた営業所の運行管理者の方

2. 講習の手数料

鹿児島県トラック協会会員事業者の方は、全額助成

※新型コロナウイルスの感染状況により、講習を中止する場合がございます。予めご了承ください。

○自動車事故対策機構 (NASVA)

1. 講習日時及び実施場所

- ・ 非対面方式（動画視聴方式）
- 鹿児島：時間割 A【受付】 9:15 ~ 【講習】 9:45 ~ 16:10
B【受付】 10:00 ~ 【講習】 10:30 ~ 16:40
- 奄美：【受付】 9:15 ~ 【講習】 9:30 ~ 16:00
- 北薩：【受付】 9:00 ~ 【講習】 9:30 ~ 16:00
- 大隅：【受付】 9:00 ~ 【講習】 9:30 ~ 16:00

開催日	会場	所在地	定員
9/1(木)・9/15(木)・9/29(木) 9/30(金)・10/5(水)・10/6(木) 10/27(木)・11/4(金)・2/2(木)	自動車事故対策機構 鹿児島支所	鹿児島市与次郎 2-4-35	各 18 名
1/20(金)	奄美大島自動車整備振興会	奄美市名瀬和光町 12-2	各 50 名
2/22(水)	大隅地区研修センター	曾於郡大崎町永吉 5080	各 26 名

2. 申込み方法

自動車事故対策機構 (NASVA) ホームページ [\[http://www.nasva.go.jp\]](http://www.nasva.go.jp) を確認してください。

3. 問合せ

独立行政法人 自動車事故対策機構鹿児島支所
〒890-0062 鹿児島市与次郎 2-4-35 KSC 鴨池ビル 5F
(TEL : 099-213-7250 FAX : 099-213-7252)

○串木野自動車教習所

1. 講習日時及び実施場所 【受付】 9:00 ~ 【講習】 10:00 ~ 15:40

開催日	会場	所在地	定員
10/15(土)	ホテルアクシアくしきの	いちき串木野市長崎町 101	各 50 名

2. 申込み方法

串木野自動車教習所ホームページ [\[http://www.kushikino.co.jp/\]](http://www.kushikino.co.jp/) を確認してください。

3. 問合せ

有限会社 串木野自動車教習所

〒896-0005 いちき串木野市西塩田町 63-2 (TEL:0996-32-9222 FAX:0996-33-0094)

○実施期間：マジオドライバースクール鹿児島校

1. 講習日時及び実施場所 【受付】9:30～【講習】10:00～16:00

開催日	会場	所在地	定員
9/29(木)・11/17(木)・2/8(水)	オロシティーホール	鹿児島市卸本町 6-12	各 50 名

2. 申込み方法

マジオドライバースクール鹿児島校 HP [<https://www.magionet.co.jp/kagoshima/>]
を確認してください。

3. 問合せ

株式会社マジオネット マジオドライバースクール鹿児島校

教習事業部 安全教育センター課

〒892-0855 鹿児島市冷水町 32-1 (TEL:099-226-1234 FAX:099-225-2891)

○みゆき学園

1. 講習日時及び実施場所 【受付】9:30～9:50【講習】10:00～16:00

開催日	会場	所在地	定員
10/ 3(月)・10/21(金)・11/10(木) 11/24(木)・1/19(木)	警友自動車学校	都城市都北町 7333	各 56 名

2. 申込み方法

けいゆう自動車学校ホームページ [<http://www.keiyu-ds.co.jp/>] を確認してください。

3. 問合せ

株式会社 みゆき学園 交通安全教育センター

〒885-0004 都城市都北町 7333 (TEL:0986-38-1001 FAX:0986-38-0908)

○実施期間：南九州日野自動車(株)

1. 講習日時及び実施場所 【受付】9:30～【講習】10:00～16:00

開催日	会場	所在地	定員
10/20(木)	出水運輸センター(株) 2階会議室	出水市野田町下名 3348 - 2	20 名

2. 申込み方法

南九州日野自動車(株)へ FAX でお申込みください

3. 問合せ

南九州日野自動車(株)

〒890-0073 鹿児島市宇宿 2-28-24 (TEL: 099-253-3120 FAX: 099-253-3125)

令和4年度 整備管理者「選任前」研修の案内

開催日程

開催日	開催場所	定員
令和4年7月28日(木)	鹿児島県トラック研修センター (鹿児島市谷山港2-4-15)	各60名
令和4年10月5日(水)		
令和4年9月21日(水)	大隅地区研修センター (曾於郡大崎町永吉5080)	午前のみ 30名

研修時間

午前 9:30 ~ 12:00 (受付 9:00 ~) 午後 13:30 ~ 16:00 (受付 13:00 ~)

受講対象者

道路運送車両法施行規則第31条の4第1項第1号の要件により整備管理者として選任される予定の者及び受講希望者

注 受講された方は、再度受講の必要はありません。
整備士の資格を持っている方は、受講の必要はありません。

内 容

- ①整備管理業務について
- ②関係法令について

申込方法

(公社)鹿児島県トラック協会の専用サイトからお申込みください。
FAXの場合は別紙受講申込書をご利用ください。

締切：研修日1週間前【厳守】



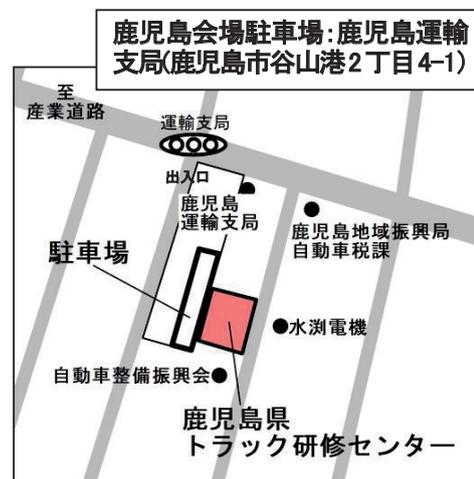
申込みはこちら

その他

- ・受講者は当日「運転免許証」等本人確認が出来るものを持参してください。
- ・研修受講者には、修了証明書が交付されます。
- ・マスクの着用がない方、発熱や咳などの症状のある方については、入場をお断りさせていただきます。
- ・研修中に上記症状が確認された方についても退出を命じる場合があります。
- ・今後の政府方針により、研修が中止となる場合がありますので、ご了承ください。

問合せ

(公社)鹿児島県トラック協会 適正化事業課
TEL 099-210-9498 FAX 099-262-5500
Mail tekiseika@kta.jp



令和4年度 整備管理者『選任後』研修の案内

■開催日程

開催場所	開催日	定員	備考
鹿児島県トラック研修センター (鹿児島市谷山港 2-4-15)	9/29(木) 10/12(水) 1/12(木) 2/7(火) 2/8(水)	午前・午後 各60名	
夫隅地区研修センター (曾於郡夫崎町永吉 5080)	9/21(水) 午後	30名	
出水市中央公民館小ホール (出水市文化町 23)	10/26(水) 午後	75名	
南九州自動車整備協同組合 (鹿屋市西原 3-7-38)	11/16(水)	午前・午後 各60名	
沖永良部漁業協同組合研修センター (大島郡和泊町手々知名 512-192)	10/20(木) 午後 10/21(金) 午前	各10名	選任前研修 同時開催
奄美大島自動車整備振興会 (奄美市名瀬和光町 12-2)	10/19(水)	午前・午後 各50名	選任前研修 同時開催

※ 9月21日(水)、9月29日(木)、10月12日(水) は定員に達したため締め切りました。

■研修時間

午前 9:30 ~ 12:00 (受付 9:00 ~) 午後 13:30 ~ 16:00 (受付 13:00 ~)

※沖永良部会場

10/20(木) 午後 14:30 ~ 17:00 (受付 14:00 ~)

10/21(金) 午前 9:00 ~ 11:30 (受付 8:30 ~)

■受講対象者

受講人数を制限しておりますので、受講義務のある方を優先させていただきます。

整備管理者に新たに選任された者

令和3年度に受講しなかった者

■申込方法

(公社)鹿児島県トラック協会の専用サイトからお申込みください。

FAX、メールの場合はHP掲載の申込書をご利用ください。

奄美・沖永良部地区については、奄美自動車連合会 (TEL0997-52-1900) にお問合せください。



申込はこちら

■受講に当たっての注意事項

受講料 (テキスト代含む) は無料です。

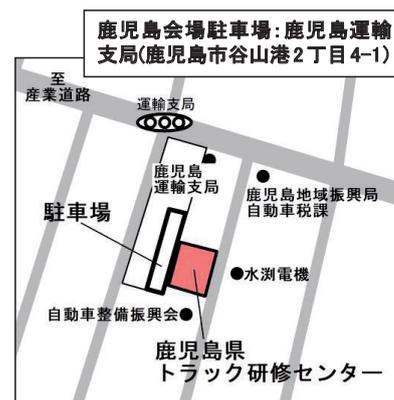
筆記用具、整備管理者手帳 (研修受講証) を持参してください。

お持ちでない方は、研修受講証を交付します。

マスクの着用がない方、熱や咳などの症状のある方について入場をお断りさせていただきます。

研修中に上記症状が確認された方についても退出を命じる場合があります。

今後の政府方針により、中止となる可能性があります。



令和4年度自動車点検整備推進運動における大型自動車の重点点検及び地方独自の強化項目の実施のお知らせ

国土交通省は、関係団体等で構成する「自動車点検整備推進協議会」及び「大型車の車輪脱落事故防止対策に係る連絡会」と協力して「自動車点検整備推進運動」を展開しており、その取組みの一環として、今年度も「大型自動車の重点点検」及び「地方独自の強化項目」を実施することになりましたので、その趣旨をご理解いただき、ご協力をよろしく申し上げます。

詳細は鹿児島県トラック協会ホームページを確認してください。

◆鹿児島県トラック協会ホームページ

HOME > お知らせ > 令和4年度自動車点検整備推進運動における大型自動車の重点点検及び地方独自の強化項目の実施について（お知らせ）

令和4年度(第73回)全国労働衛生週間

厚生労働省は、国民の労働衛生意識の高揚及び産業界における自主的な労働衛生管理活動の促進を図るため、昭和25年以来、全国労働衛生週間を主唱していますが、本年度も、令和4年度全国労働衛生週間実施要綱に基づき、10月1日から10月7日までを本週間、9月1日から9月30日までを準備期間として、

「あなたの健康があつてこそ 笑顔があふれる健康職場」

のスローガンのもとに、全国一斉に積極的な活動を行います。
この趣旨をご理解いただき、積極的な取組みをお願いします。
詳細は、全日本トラック協会ホームページを確認してください。

◆全日本トラック協会ホームページ

HOME > 会員の皆様へ > 労働対策 > 令和4年度(第73回)全国労働衛生週間に関する協力依頼について（厚生労働省）

南九州交通共済協同組合からのお知らせ (ロードサービス特約)

ロードサービス特約

自動車共済2種目(対人・対物共済)に契約があり、特約契約の対象車両が当組合の提携業者からロードサービスの提供を受けた場合に20万円を限度に下記の費用を支払います。

走行不能時の
レッカー搬送



スペアタイヤ
交換



(タイヤ代除く)

脱輪・落輪
引き上げ※



※事故または故障によらないスタック(雪道・泥道・砂利道・凍結道路等でタイヤが単にスリップまたは空転して抜け出せない状態)は除く

令和4年11月より運用開始予定(特約掛金のお見積りは9月より)

ロードサービス特約 掛金表

用途・車種	共済掛金 (1両当り/年間)
(営) 普通貨物車(2ト>超) / (営・自) 普通ダンプカー	20,000円
(営) 普通貨物車(2ト以下) / (自) 普通貨物(2ト>超)	15,000円
(営) 小型/軽四輪貨物車 / (自) 普通貨物(2ト以下) (営・自) 特殊用途車 / (営・自) B種工作車 / (営・自) 小型ダンプカー	9,000円
(自) 小型/軽四輪貨物/普通乗用/小型乗用/軽四輪乗用	5,000円

✓ 1回の利用金額は20万円を限度とし、契約期間内の同一車両の利用は2回までとします。

※1. 付帯条件・・・当組合と締結する(対人・対物)共済の2共済加入の対象車両がこの特約に契約できるものとする。

※2. この特約による共済金の支払いは損害率の計算に算入しない。

※3. この特約を追加で付保する時点で、この特約の共済責任期間が6ヶ月以内である場合は、2回ではなく1回20万円を限度とします。

※事故による相手方共済・保険からの支払いがある場合や車両共済の使用等によって支払共済金に異動が生じます。

提携業者：日本ロードサービス株式会社

24時間365日対応



24h/年中無休体制で、全国9,700拠点を超える業界
トップクラスのJRSネットがお客様をサポートします

※ご利用の際は右横の共済発行証書記載のフリーダイヤルへ



<日本ロードサービス(JRS)とは?> 1996年設立、民間初のロードサービスアシスタンス会社。

特に中・大型車両に強く、多数のディーラー・タイヤメーカー提携ロードサービス実績あり。



南九州交通共済協同組合 おかげさまで創立50周年



【熊本本部】 TEL: 096(369)0108 FAX: 096(367)0597
 【宮崎県事務所】 TEL: 0985(53)6016 FAX: 0985(53)4584
 【宮崎県北支所】 TEL: 0982(50)0933 FAX: 0982(55)0966
 【鹿児島県事務所】 TEL: 099(261)3719 FAX: 099(262)1293

リーダー研修会開催の案内

リーダーの育成に役立つ研修です

「組織において、自身に何が求められているのか」「リーダーシップとは」等、基本的な役割を認識し、具体的な育成方法と指導力強化について学ぶことを目的とした研修会を下記のとおり開催いたします。

参加ご希望の方は、**10月7日(金)まで**に、下記受講申込書に必要事項を記載のうえ、FAX (099-261-3113) でお申込みください。

1. 日 時 令和4年10月20日(木) 9:00～16:30
※ 昼食はこちらで準備いたします。
2. 場 所 鹿児島県トラック研修センター 2階大講堂
鹿児島市谷山港2丁目4-15
TEL 099-261-1167
FAX 099-261-3113
3. 講 師 有限会社 アテナス (講師：待木 美奈子)
4. 研修内容
 - ・ 管理者に求められる3大能力
 - ・ 管理者に活かせる自分の性格傾向
 - ・ 管理者に求められるコミュニケーション能力
 - ・ 管理者としての適切なコミュニケーション力の発揮方法
 ※全ての研修を受講した方に修了証を交付致します。

※研修内容は変更となる場合があります。
5. 人 員 30名(先着順)
6. 研修受講料 会員事業者：1,000円/人 非会員事業者：5,000円/人
※ 研修受講料については、当日徴収させていただきます。
7. 申込締切 10月7日(金)

リーダー研修に参加いたします。

年 月 日

(事業所名) _____

(役職・^{ふりがな}参加者氏名) _____

(連絡先電話番号) _____

担当：労働・環境課 (FAX 099-261-3113)

※ご記入いただいた個人情報は、本目的以外には使用いたしません。

(公社)鹿児島県トラック協会セフティ会・女性部会 共催セミナー

「知る」「認める」「活かす」でチーム力を高める！
～男女はすれ違うもの?!

男性脳・女性脳はココが違う!～

令和4年 10月22日(土)

13:30～15:30 加音ホール

始良市加治木町木田5348-185



無料。どなたでも聴講可能です。

講師 アンドマイ 代表

組織活性化コンサルタント

前川 由希子氏

福岡県生まれ。早稲田大学商学部卒業。

人見知り、引っ込み思案、躊躇など、誰もが持つ感情の源泉にワクワク感を注ぎ、「やってみたい!」の行動へ繋げる達人。

「今いる人材で最強のチームをつくる」「すべての職場が笑顔で溢れますように」を信念とする組織活性化コンサルタント。

心理学・行動科学・脳科学をベースとしながら、体感型ワークを通して参加者の自律を促す人財育成法は、「効果が持続する」「ワクワク感が止まらない」「即実践に活かしやすい」と多くの好評を得ており、幅広い層に向けた企業研修・講演を全国で実施している。

著書:『女性の話を聴かない上司は仕事をだめにする～部下との関係が劇的に変わるコミュニケーション術～』ポプラ社/2017年4月出版

【定員】

140名

当日
受付可

【会次第】

交通事故防止セミナー(13:30～)

共催セミナー(14:00)



【申込方法】Web、FAX、電話のいずれかで事前にお申込みください。

参加申込書

会社名		TEL	
参加者 お名前	①	②	
	③	④	

FAX送信先

099-261-1169

【お問い合わせ】

公益社団法人 鹿児島県トラック協会
〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4番15号
TEL: 099-261-1167 FAX: 099-262-5500

「標準的な運賃」 活用セミナー



主催 (公社)全日本トラック協会／(公社)鹿児島県トラック協会

荷主との運賃交渉によりドライバーの働き方改革を実現し、持続可能な輸送を維持していくことを目的に「標準的な運賃」活用セミナーを開催します。

講師

小坂 真弘 氏

日本PMIコンサルティング(株) 代表取締役・税理士

慶應義塾大学大学院 経営管理研究科(経営学修士)
及び一橋大学大学院 法学研究科(法学修士)を経て、
野村総合研究所 上級コンサルタントとして活動
平成16年より現職



日時

令和4年10月25日 (火) 13:30～17:00
(受付13:00～)

会場

鹿児島県トラック研修センター 2階大講堂

鹿児島市谷山港2-4-15 TEL 099-261-1167

内容

「標準的な運賃」を踏まえた原価計算 ※電卓をご持参ください
燃料サーチャージ、荷主との交渉方法 他

定員

50名 参加費無料

申込
方法

(公社)鹿児島県トラック協会の専用サイトから
お申し込みください。
FAXの場合は別紙申込書をご利用ください

鹿児島県トラック協会ホームページ

「標準的な運賃」活用セミナー



お申込みはこちら！

(公社)鹿児島県トラック協会

〒891-0131 鹿児島市谷山港2-4-15
<http://www.kta.jp>

適正化事業課 TEL 099-210-9498 FAX 099-262-5500 MAIL tekiseika@kta.jp

令和4年度 県民公開講演会

無料

2022

12/13(火)

かごしま
県民交流センター
県民ホール

14:00~16:00

どうなる 日本

橋本 五郎 氏

読売新聞特別編集委員



プロフィール

1946年秋田県生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒。
読売新聞論説委員、政治部長などを経て現職。日本テレビ「スッキリ」などに出演。
2014年度記者クラブ賞受賞。

主な著書

「新聞の力 新聞で世界が見える」改訂版（労働調査会）「虚心に読む」（藤原書店）
「宿命に生き 運命に挑む」（藤原書店）「官房長官と幹事長」（青春新書インテリジェンス）
「心に響く51の言葉 一も人、二も人、三も人」（中央公論新社）
「総理の覚悟 政治記者が見た短命政権の舞台裏」（中公新書ラクレ）など多数

鹿児島県トラック協会 県民公開講演会

検索

発熱がないことを確認し、マスク着用のうえお越しください

できるだけ公共交通機関をご利用ください

Web、電話、メール、FAXのいずれかでお申込みください

新型コロナウイルスの感染状況によっては開催方法の変更、中止の可能性があります



お申込み・お問合せ

(公社)鹿児島県トラック協会

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4番15号
TEL: 099-261-1167 FAX: 099-262-5500

(G マーク加点対象研修：事故防止セミナーも実施します。)

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素から当協会の事業運営に格別なるご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では、運転技能、運転知識の向上を図り、安全運転に取り組んでいるドライバーをベストエコドライバーとして認定し、志気の高揚を図ることを目的とする標記のコンテストを下記のとおり開催します。

併せて、事故防止セミナー（G マーク加点対象研修）も開催しますので、業務ご多忙の折ではありますが、貴社（所）従業員のコンテスト及びセミナーへの参加方についてよろしく申し上げます。

1 開催日時

令和4年11月5日（土） 8時45分～16時20分（予定）

2 開催場所

鹿児島県交通安全教育センター：運転技能向上センター（鹿児島市谷山港1-2）

3 競技部門及び定員

- (1) 競技部門は、10トンカーゴ部門、10トンダンプ部門、4トンカーゴ部門及び準中型部門
- (2) 定員は、10トンカーゴ部門及び4トンカーゴ部門 各15名
10トンダンプ部門及び準中型部門 各10名
- (3) 各部門の出場者数は、1事業者当たり原則2名まで(女性ドライバーを除く。)とします。
なお、定員になり次第、受付を終了します。

4 出場資格

- (1) 会員事業所に勤務する従業員で、過去3年間人身事故を起こしたことがなく、かつ、過去1年間無事故、無違反であること。
- (2) 事業主からエコドライブの優秀者であるとして推薦を受けた者。ただし、既にベストエコドライバーに認定されている者を除く。

5 参加申込

別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、参加申込書及び運転記録証明書取得に必要な別紙「委任状」を 10月7日（金）【必着】までに当協会宛に送付してください。

6 その他

- (1) 本コンテストの実施要綱については、鹿児島県トラック協会ホームページを確認してください。
- (2) 事故防止セミナー受講者（コンテスト参加者・応援者等）に受講証明書を交付します。
- (3) 参加される方は、マスクを着用し、発熱および身体症状（咳・のどの痛み・倦怠感など）がある場合は、参加できません。
- (4) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を踏まえ、コンテストを中止する場合がありますので、予めご了承ください。

ベストエコドライブ・コンテスト参加申込書

大会会長 殿

事業所名 _____ ㊞

住 所 _____

電話番号 () _____

F A X () _____

担当者名 _____

ベストエコドライブ・コンテストへの参加を下記のとおり申込みます。

記

※出場する部門のいずれかを○印で囲んでください。

出場部門	10 トンカーゴ・10 トンダンプ・4 トンカーゴ・準中型
ふりがな	
参加者名	(男 ・ 女)
生年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日 (才)
運転免許証 (写)	運転免許証 (写) を貼付してください。

※複数の場合は、コピーしてください。

(原本⇒協会あて提出)

委任状（申請者一覧）

（代理人）

法人名
（事業所名）

役職・氏名

私は、上記の者を代理人と定め、運転記録証明書の交付手続き及び証明書受領にかかる一切の関する事務を委任しました。

また、自動車安全運転センターが証明書の内容を交通事故防止上の統計分析資料の作成に使用し、提供すること、並びに代理人が証明書の内容を確認の上、交通事故防止のための資料として活用することについても同意します。

NO	整理番号 <small>記入しないでください</small>	免許証番号	ふりがな 申請者氏名	印	生年月日	委任年月日
1					大 昭 平 ・ ・	
2					大 昭 平 ・ ・	
3					大 昭 平 ・ ・	
4					大 昭 平 ・ ・	
5					大 昭 平 ・ ・	
6					大 昭 平 ・ ・	
7					大 昭 平 ・ ・	
8					大 昭 平 ・ ・	
9					大 昭 平 ・ ・	
10					大 昭 平 ・ ・	
11					大 昭 平 ・ ・	
12					大 昭 平 ・ ・	
13					大 昭 平 ・ ・	
14					大 昭 平 ・ ・	
15					大 昭 平 ・ ・	

令和4年度ドライバー等安全教育訓練 促進助成制度の案内

受講を希望される場合は、別紙「申込書」に必要事項を記入の上、申込みください。

【全ト協指定研修】

ドライビングアカデミー ONGA（福岡県）やドライビングアカデミー MIYUKI（都城市）、他施設（中部トラック総合研修センター、自動車安全運転センター安全運転中央研修所、クレフィール湖東交通安全研修所 等）で受講希望の方は、当協会まで連絡してください。

日程等詳細については、全日本トラック協会ホームページで確認してください。

◆全日本トラック協会ホームページ

HOME > 会員の皆様へ > 助成制度 > ドライバー等安全教育訓練
促進助成制度



【県ト協指定研修】

安全運転研修、初任運転者研修及び高齢運転者研修、事故・違反者研修を実施します。

●安全運転研修●

令和4年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【安全運転研修対象一覧（県ト協）】									
研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日 程	研修受講料	Gマーク事業所助成額	Gマーク事業所以外助成額	定員	備考
県ト協指定研修	マジオドライバースクール鹿児島校 (鹿児島市) 鹿児島市冷水町 32-1 ・半日コース (平日・土曜・日曜) 10:00～15:00 (昼食休憩含む。) ・夜間コース (土曜) 17:00～21:00 (休憩含む。)	ドライバー研修 (半日)	鹿マ1	5月18日(水)	15,400	15,400	10,000	4	*平日
			鹿マ2	5月29日(日)	15,400	15,400	10,000	6	*日曜
			鹿マ3	6月4日(土)	15,400	15,400	10,000	3	*土曜
			鹿マ4	6月14日(火)	15,400	15,400	10,000	3	*平日
			鹿マ5	7月5日(火)	15,400	15,400	10,000	5	*平日
			鹿マ6	7月23日(土)	15,400	15,400	10,000	0	*土曜
			鹿マ7	9月14日(水)	15,400	15,400	10,000	2	*平日
			鹿マ8	9月21日(水)	15,400	15,400	10,000	3	*平日
			鹿マ9	10月8日(土)	15,400	15,400	10,000	6	*土曜/ 夜間
			鹿マ10	11月13日(日)	15,400	15,400	10,000	3	*日曜
			鹿マ11	令和5年 1月25日(水)	15,400	15,400	10,000	3	*平日
県ト協指定研修	空港自動車学校 (霧島市) 霧島市隼人町内 2352-1 ・半日コース (平日・土曜・日曜) 9:00～14:00 (昼食休憩含む。)	ドライバー研修 (半日)	鹿<1	5月18日(水)	15,400	15,400	10,000	3	*平日
			鹿<2	5月28日(土)	15,400	15,400	10,000	3	*土曜
			鹿<3	6月22日(水)	15,400	15,400	10,000	3	*平日
			鹿<4	9月21日(水)	15,400	15,400	10,000	3	*平日
			鹿<5	10月5日(水)	15,400	15,400	10,000	3	*平日

●初任運転者研修●

令和4年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【初任運転者等研修対象一覧（県ト協）】									
研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日程	研修受講料	Gマーク事業所助成額	Gマーク事業所以外助成額	定員	備考
初任運転者等研修（県ト協）	マジオドライバースクール鹿児島校（鹿児島市） 1日目：9:20～18:20 2日目：9:30～17:20（昼食・休憩含む） 【※研修実施場所】 マジオワークライセンススクール鹿児島校 鹿児島市御本町6-19	初任運転者研修（2日間）	鹿マ初1	4月18日(月)～19日(火)	10,000	6,000	4,000	20	2日間
			鹿マ初2	7月25日(月)～26日(火)	10,000	6,000	4,000	7	2日間
			鹿マ初3	11月7日(月)～8日(火)	10,000	6,000	4,000	15	2日間
			鹿マ初4	令和5年1月23日(月)～24日(火)	10,000	6,000	4,000	20	2日間

※上記の研修については、1研修5名以上で実施します。

●高齢運転者研修●【新規】

令和4年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【高齢運転者等研修対象一覧（県ト協）】									
研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日程	研修受講料	Gマーク事業所助成額	Gマーク事業所以外助成額	定員	備考
高齢運転者等研修（県ト協）	マジオドライバースクール鹿児島校（鹿児島市） 鹿児島市冷水町32-1 9:30～13:10（休憩含む）	高齢運転者研修	鹿マ高1	5月16日(月)	11,000	6,000	4,000	6	半日
			鹿マ高2	7月11日(月)	11,000	6,000	4,000	6	半日
			鹿マ高3	10月17日(月)	11,000	6,000	4,000	9	半日
			鹿マ高4	令和5年1月16日(月)	11,000	6,000	4,000	9	半日

注：受講対象者：適齢診断を受診済みの65才以上の高齢運転者

※上記の研修については、1研修3名以上で実施します。

●事故・違反者研修●

令和4年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【事故・違反運転者研修対象一覧（県ト協）】									
研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日程	研修受講料	Gマーク事業所助成額	Gマーク事業所以外助成額	定員	備考
事故・違反運転者等研修（県ト協）	マジオドライバースクール鹿児島校（鹿児島市） 鹿児島市冷水町32-1 9:30～16:30（昼食休憩含む）	事故・違反運転者研修（1日間）	マ事	実施については、研修実施先と日程調整を行って決定します。	34,600	10,000	5,000	1	

※上記の研修については、1研修1名で実施します。

◆事前に会社（管理者等）に事故状況等について、ヒアリングを実施します。

【問合せ】

公益社団法人鹿児島県トラック協会 労働・環境課 TEL:099-261-1167 FAX:099-261-3113



ドライバー等安全教育訓練助成申込書

鹿児島県トラック協会会長 殿		申込年月日 令和 年 月 日	
研修施設	<input type="checkbox"/> 安全運転中央研修所		<input type="checkbox"/> クレフィール湖東
	<input type="checkbox"/> ドライビングアカデミー-ONGA		<input type="checkbox"/> ドライビングアカデミー-MIYUKI
	<input type="checkbox"/> ドライビングアカデミー-ONGA(2日間)		<input type="checkbox"/> ドライビングアカデミー-MIYUKI(2日間)
	<input type="checkbox"/> マジオドライバースクール		<input type="checkbox"/> 空港自動車学校
	※上記以外の研修施設の場合、下記に研修施設名をご記入ください。 研修施設名(_____)		
種別 (全ト協研修)	1. 特別研修 2. 一般研修 *研修名は、研修日程一覧等でご確認ください。 研修名:(_____)		
種別 (県ト協研修)	1. ドライバー研修(2日間) 2. ドライバー研修(半日) 3. 初任運転者等研修 4. 高齢運転者等研修 5. 事故・違反運転者研修		
日程等	特別研修 (3泊4日) 全ト (2泊3日) ・ 一般研修 (1泊2日)	研修コード	令和 年 月 日 ~ 月 日 (日間)
	県ト協研修	研修コード	令和 年 月 日 ~ 月 日 (日間)
		※事故・違反運転者研修申込の場合は、研修施設先と日程調整後、報告を行うこと。 令和 年 月 日	
事業者名及び 支店・営業所名	Ⓜ		
Gマーク認定証番号 (該当の場合のみ記入)			
申込責任者	役職	氏名	
会社所在地	〒 -		
電話	()	FAX	()
研修受講者 (ドライバー等)	ふりがな	生年月日	昭和・平成 年 月 日生
	氏名	乗車トン数	トン車 <small>※埼玉県トラック総合教育センターを申込の方のみ記入</small>
※初任運転者研修 を申込の場合	入社年月日: 年 月 日 ・事業用車両の運転経験の有無: 有 ・ 無		
	免許の種類: 大型・けん引・中型(8トン限定含む)・準中型・準中型(5トン限定)・普通(3.5トン未満)		
	○初任診断の受診の有無:(受診済・未受診) ○運転する(している)車両:[大型・中型・その他()]		
自宅住所	〒 - 自宅電話(緊急連絡先) ()		
研修受講料	円 *別紙の研修日程一覧等でご確認ください。		
前泊 (助成対象外)	する・しない (対応可否については予約時に各研修施設へお問合せ ください。)	後泊 (助成対象外)	する・しない (対応可否については予約時に各研修施設へお問合せ ください。)
	備考 送迎希望→ <input type="checkbox"/> ((対応可否については予約時に各研修施設へお問合せください。))		

※1. 申込みの前に、研修施設に日程等を確認し予約を済ませてください。(全ト協研修)
 ※2. 太線内をもれなく記入し、該当番号又は項目を丸で囲んでください。
 ※3. 鹿児島県トラック協会に提出してください。 ※4. 埼玉県トラック総合教育センターを受講する場合は、乗車トン数を記入ください。
 ※5. 中部トラック総合研修センター、埼玉県トラック総合教育センターは前泊、後泊出来ません。
 ※6. 安全運転中央研修所は後泊はできません。
 ※7. その他の指定研修施設(教習所)における前泊・後泊の可否は、研修施設へお問い合わせください。
 ※8. Gマーク認定事業所の場合は、Gマーク認定書(写し)を添付してください。 ◆地方協会→FAX→研修施設

「トラックの日」フェスティバル2022を 開催します

10月9日を「トラックの日」と制定し、全国各地でイベント活動や広報活動等を行いトラックの役割・重要性をアピールしています。鹿児島県では、青運会の企画・運営により10月9日（日）にマリンポートかごしまで開催を予定しております。

（日 時） 令和4年10月9日（日）10：00～15：00

（場 所） マリンポートかごしま

イベント内容

- ・「夢のあるトラック」 絵画コンクール表彰式と入賞作品展示
- ・いろんなトラック、Gマークラッピングトラックの展示
- ・トラック輸送に関する展示コーナー
- ・お仕事体験
- ・ステージイベント 他



※コロナウイルスの感染状況によっては、内容変更、開催中止させていただく場合があります。



【問合せ】

公益社団法人鹿児島県トラック協会 総務企画課 TEL:099-261-1167 FAX:099-261-1169

「標準的な運賃」 支部・部会における取組みについて

「標準的な運賃」は、ドライバーの労働条件を改善し、トラック運送事業が持続することを目的に告示されました。

「標準的な運賃」による荷主との交渉を進め、ドライバーの働き方改革を実現し、持続可能な輸送を維持するため、今後、国及び全ト協の動きに合わせて荷主に対する理解を図ります。

- (1) 支部・部会において全会員の届出を目指す
- (2) 「標準的な運賃」活用に係る説明会を開催する
- (3) 「標準的な運賃」を荷主・取引先との運賃交渉に活用する

「標準的な運賃」に係る相談に随時対応します

(公社) 鹿児島県トラック協会 適正化事業課

TEL : 099 - 210 - 9498

安定的な輸送を確保するためには 標準的な運賃と燃料サーチャージ等 適正な運賃・料金の収受が必要です



燃料サーチャージとは

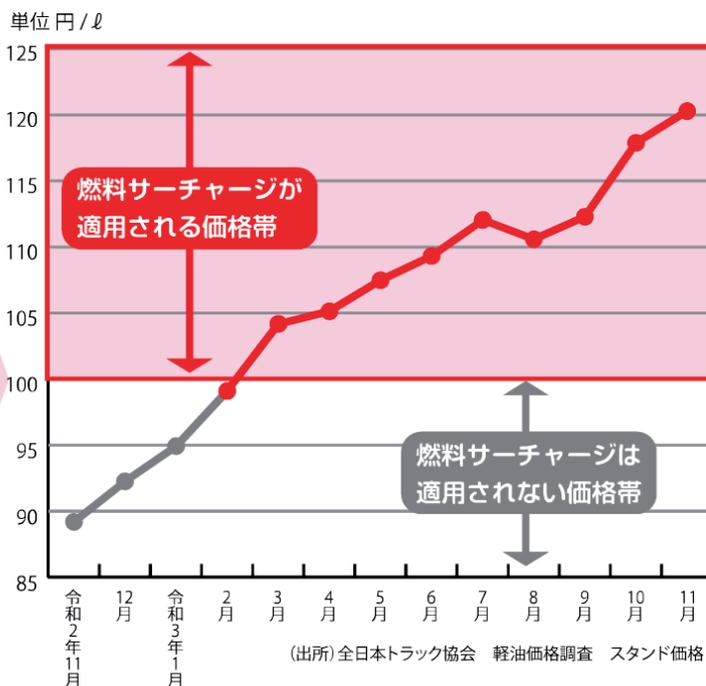
燃料サーチャージとは、燃料等の価格の上昇・下落によるコストの増減分を別建ての運賃として設定する制度です。

「標準的な運賃」の詳細は、こちらをご確認ください。



軽油価格の推移と燃料サーチャージの考え方

「標準的な運賃」では、**軽油の基準価格は100円/ℓ**に設定されており、それを上回ると燃料サーチャージが必要となります。



燃料費の上昇分の負担を拒むと 法令違反となるおそれがあります!!

運送委託者が運送事業者から燃料費等の上昇コストを運賃・料金に反映することを求められたにもかかわらず、運賃・料金を不当に据え置くことは、下請法・独占禁止法に違反する恐れがあります。

また、**貨物自動車運送事業法による荷主等に対する「働きかけ」「要請」「勧告・公表」の対象になります。**

燃料費の上昇を踏まえた
運賃・料金の見直しの協議を
拒んでいませんか？

燃料サーチャージの導入要請が
あったにもかかわらず、
協議を拒んでいませんか？



こんな取引を目指しませんか？

- 運送事業者と定期的に協議し、運賃・料金を見直しましょう。
- 急激な燃料価格上昇など突発的な事態に際しては、随時協議により運賃・料金を見直しましょう。

標準的な運賃 燃料サーチャージ計算例

国土交通省告示「標準的な運賃」 関東運輸局 距離別運賃による大型車の計算例

前提
条件

- ・ 走行距離：1,100km（東京～福岡間）〈標準的な運賃 316,590円〉
- ・ 燃費：3.3km/ℓ
- ・ 燃料価格上昇額を仮に20円上昇とすると→算出上の燃料価格上昇額17.5円（※注）

計算式

$$\begin{aligned}
 & \text{走行距離 (km)} \div \text{燃費 (km/ℓ)} \times \text{算出上の燃料価格上昇額 (円/ℓ)} \\
 = & \mathbf{1,100 \text{ (km)}} \div \mathbf{3.3 \text{ (km/ℓ)}} \times \mathbf{17.5 \text{ (円/ℓ)}} = \mathbf{5,834 \text{ 円}} \\
 & \text{(標準的な運賃の約2\%)}
 \end{aligned}$$

※注 標準的な運賃の通達では、基準価格100円～105円は「算出上の燃料価格上昇額」が2.5円とされています。以降価格が5円上昇することにより「算出上の燃料価格上昇額」も5円上昇するよう規定されています。そのため、20円上昇の場合は、「算出上の燃料価格上昇額」は17.5円となります。

国土交通省
「燃料サーチャージガイドライン」



国土交通省
「標準的な運賃 燃料サーチャージについて」



令和4年度助成事業の案内

鹿児島県トラック協会では、下記の助成事業を行っています。ぜひ活用してください。
詳細については、鹿児島県トラック協会ホームページの「助成事業に関する規程」を確認されるか、労働・環境課または経理課へお問合せください。 ※赤字は変更箇所です。

1 県ト協単独助成事業

【労働・安全対策事業】					
助成項目		助成額 共通(単位:円) G事業者 対象助成額	R4予算額 (単位:千円)	要件	
安全装置等導入促進助成金	全ト協対象機器以外 (後方視野確認・側方視野確認支援装置)	2,000 3,000	200	・1事業者10台 ・1台あたり取得価格(税抜)の1/2	
ドライブレコーダ機器 導入促進助成金	全ト協選定機器 ・運行管理連携型 全ト協選定機器 ・標準型 ・簡易型 上記以外の機器	4,000 6,000 2,000 3,000	800	・1事業者 登録台数の30%または10台を上限 ・1台あたり取得価格(税抜)の1/2	
アルコール検知器増強導入促進 助成金		15,000 30,000	500	1事業者あたり ・購入またはリース費用の1/2(税抜)	
適性診断機器導入助成金		30,000 60,000	60	1事業者あたり ・導入費用(税抜)の1/2 ・1事業者1セット	
貨物自動車 安全運転研修助成金 (G助成はG事業所)	安全運転研修等	ドライビングアカデミー ONGA(1泊2日)	24,000 34,000	340	【共通】・交通費等各社負担 ・受講料(49,500円)の一部助成
		ドライビングアカデミー MIYUKI(1泊2日)	20,000 28,000		
		県ト協(指定)【半日】 マジオDS 空港DS	10,000 15,400	1,134	・受講料(15,400円)の一部助成
	初任運転者等研修	県ト協(指定) マジオDS	4,000 6,000	500	・受講料(1万円)の一部助成
	高齢運転者等研修 *新規	県ト協(指定) マジオDS	4,000 6,000	100	・受講料(11,000円)の一部助成
	事故・違反運転者研修	県ト協(指定) マジオDS	5,000 10,000	100	・受講料(34,600円)の一部助成
運転免許取得助成金	大型免許 大型免許 (限定解除含む。) けん引 中型免許 (限定解除含む。) 準中型免許 準中型免許 (限定解除)	80,000 100,000 40,000 50,000 40,000 50,000 40,000 50,000 25,000 30,000	8,000	・会員が負担した免許取得費用(税抜)の1/2 ・1事業者2名上限 *G事業者は、3人目から助成額の半額とし、1事業者5名上限 *高等学校の新卒者の準中型免許取得(普通免許を併せて取得する場合は、普通免許取得の費用を除く。)については、1事業者あたりの上限は設けない。	
突発性 防転策 不能障 害疾 患予	健康診断助成金 (定期健康診断)	定期健康診断	1,500	4,000	・登録台数80台以上 1事業者40名上限 ・登録台数50~79台 1事業者30名上限 ・登録台数15~49台 1事業者15名上限 *登録台数15台未満 登録台数上限 【共通】 常時選任運転者1名あたり 1,500円上限 (1名につき年度1回のみ)
	脳ドック・心臓ドック検査 てんかん検査	脳ドック・心臓ドック検査 てんかん検査	10,000 5,000	100	・1事業者2名上限
	睡眠時無呼吸症候群スク リーニング 検査等助成金(精密検査)	精密検査	10,000	50	・1事業者2名(*G事業者4名) ・精密検査費用1万円上限
適性診断受診助成金	一般診断	1,200	3,000	・1事業者登録台数1.2倍上限 ・2,400円の半額助成	
	初任診断	1,200	1,464	・4,800円の一部助成	
	適齢診断	1,200	252	・*1名あたり初任・適齢・一般診断のいずれか年度1回	
運転経歴証明書申請助成金	運転記録証明書	670	7,000	全額助成 1事業者登録台数1.2倍上限	
運行管理者等一般講習受講助成金	一般講習	3,200	4,160	全額助成	
セーフティ・チャレンジ交通安全 コンテスト参加助成金	参加費	1,650	710	1チームあたり参加費の一部助成	

はGマーク取得事業者への優遇のある助成事業です。 ※1:登録台数:被けん引車を除く。 ※2:G事業者:Gマーク認定事業者(所)

【新型コロナ感染防止対策】

助成項目	助成額 (単位:円)	R4予算額 (単位:千円)	要件
新型コロナ感染防止対策助成金	右記参照	5,000	(1)感染防止物品(1会員上限) ・20台未満 2万円 ・20台以上～50台未満 3万円 ・50台以上～80台未満 4万円 ・80台以上 5万円 (2)感染者発生事業所消毒費用及び検査費用(1会員上限) ・20台未満 20万円上限 ・20台以上～50台未満 30万円 ・50台以上～80台未満 40万円 ・80台以上 50万円

1 県ト協単独助成事業

【環境・エネルギー対策事業】			
助成項目	助成額 共通(単位:円) G事業者 対象助成額	R4予算額 (単位:千円)	要件
EMS用機器導入促進助成金	全ト協選定機器 8,000 10,000	500	・1事業者5台上限
アイドリングストップ支援機器導入助成金	(県ト協) 蓄冷クーラー 16,000 20,000 (県ト協) 蓄熱マット(ベット) 4,000 5,000	200	・1事業者2台上限 ・購入費用(税抜)の1/2 購入費用(税抜)の1/2 (マット・毛布)を含めて枚数は1事業者登録台数の30%または10枚を上限
エコタイヤ導入促進助成金	1,000	1,000	・1事業者50本上限 ・1本あたり1,000円
グリーン経営認証制度促進助成金	新規認証 30,000 更新認証 20,000	400	・新規認証及び更新認証あわせて 1事業者申請1回のみ

2 全ト協助成事業

【労働・安全対策事業】			
助成項目	助成額 共通(単位:円) G事業者 対象助成額	R4予算額 (単位:千円)	要件
疾患予防対策 突発性運動不能障害 事前申込 睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査等助成金 ※事前申請が必要です。	5,000	1,500	・登録台数80台以上 1事業者40名上限(*G事業者50名上限) ・登録台数40～79台 1事業者30名上限(*G事業者40名上限) ・登録台数20～39台 1事業者20名上限(*G事業者30名上限) *登録台数20台未満 登録台数上限
安全装置等導入促進助成金	全ト協助成対象機器 20,000	2,500	・1事業者10台上限(*G事業者30台上限) ・機器価格(税抜)の1/2(2万円上限) ・側方視野確認支援装置は、車両総重量7.5トン以上の事業用トラックの左側に側方カメラを装着に限る。 ・後方と側方視野確認支援装置両機能の一体型の対象機器 機器価格(税抜)の1/2(4万円上限)
点呼支援機器導入促進助成金	全ト協助成対象機器 10,000	500	・1事業者1台 ・点呼支援機器等導入費用(税抜)10万円上限 *中小企業事業者に限る。 (資本金3億円以下または従業員300人以下)
安全運転研修助成金 (G助成はG事業所) 貨物自動車ドライバ 安全運転研修助成金	(特別研修) 全ト協指定研修施設のみ (安全運転中央研修所、 ONGA・MIYUKI等) 各研修施設 の受講料参照 7割 各研修施設 の受講料参照 全額	1,500	・受講料の一部助成 *交通費等各社負担
血圧計導入促進助成金	全ト協助成対象機器 全自動血圧計(業務用) 50,000	750	・取得価格(税抜)の1/2(5万円上限) *中小企業事業者に限る。 (資本金3億円以下または従業員300人以下)
【環境・エネルギー対策事業】			
環境対応車導入促進助成金 ※事前申請が必要です。	①天然ガス自動車 2トン 222,000 4トン 559,000 大型 1,000,000 ②ハイブリッド自動車 2トン 193,000 4トン 431,000 大型 300,000 ③電気自動車 (車両総重量2.5トン超) 300,000	386	・全体(CNG・ハイブリッド・電気自動車)を通して 1事業者2台(*G事業者3台上限) ・電気自動車については、中小企業に限る。 (資本金3億円以下または従業員300人以下) *助成額は国の定める価格差によって変更あり
アイドリングストップ支援機器導入助成金	(全ト協助成対象機器) エアヒーター・車載バッテリー式冷房装置 60,000	120	・1事業者1台(*G事業者2台) ・機器取得価格(税抜)の1/2(6万円上限)
【経営・近代化促進事業】			
(*全ト協) 自家用燃料供給施設整備支援助成事業	新設 1,000,000 増設 300,000	2,000 300	※公募期間あり ただし、公募期間内に申請が予算総額を超過した際には、1件あたりの助成金額を減額する場合があります。
中小企業大学校講座受講促進助成金	中小企業大学校の 定めた研修 -	398	短期講座:受講料の2/3 長期講座:受講料の1/3(全ト協のみ) *web研修含む web研修…中小企業大学校のインターネットを活用した研修 ■国、自治体、他団体から受講料の1/3以上の助成を受けた 場合、全ト協のみ(1/3)助成する。
信用保証料助成金	信用保証協会 保証料 -	200	1事業者保証料1/2(10万上限)

大隅地区研修センターでの初任診断 及び適齢診断の実施

鹿児島県トラック協会では、大隅地区研修センターに適性診断機器を設置し、初任診断及び適齢診断を行っています。毎週水曜日を適性診断機器による診断日とし、令和4年9月から令和5年2月については、別紙のとおり実施します。

受診を希望する場合は、「適性診断受診申込書」を受診日の概ね1週間前までにFAXで申込みください。

- 1 実施日 実施場所及び診断内容 別紙のとおり
- 2 受診料 初任診断及び適齢診断ともに3,600円 当日徴収します。
< 4,800円のうち、協会で1,200円助成（予定） >

3 その他

○適性診断機器による診断を受診し、後日カウンセリングを受診して、適性診断受診完了となります。

- ・申込み順で受け付けます。
- ・業務の都合等により受診日、受診時間等の変更をお願いすることがあります。
- ・受診される方は、マスクの着用と受診当日の朝、発熱および身体症状（咳・のどの痛み・倦怠感など）がある場合は、受診を控えてください。

【問合せ】

(公社)鹿児島県トラック協会 労働・環境課
TEL:099-261-1167

令和4年度（令和4年9月～令和5年2月）実施予定日

(1) 適性診断機器による診断（初任・適齢）実施日

※一般診断は実施していません。

実施月日（令和4年）		実施時間（概ね90分程度）	実施場所	備考
9月	7日（水）14日（水）	① 9時00分～ ② 10時30分～ ③ 13時15分～ ④ 14時45分～	大隅地区研修センター1階	20日はカウンセリングも併せて別途実施
	21日（水）28日（水）			
10月	5日（水）12日（水）			
	19日（水） <u>20日（木）</u>			
	26日（水）			
11月	2日（水）9日（水）			
	16日（水）			
12月	7日（水）14日（水）			
令和5年	11日（水）18日（水）			
1月	25日（水）			
2月	1日（水）8日（水）			
	15日（水） <u>21日（水）</u>			

注1 各①～④の時間に各1名しか受診できません。

注2 適性診断機器による診断のほか、(2)のカウンセリングを受ける必要があります。

(2) カウンセリング実施日（予定）

実施月日（令和4年）	開始時間（概ね45～60分程度）	実施場所	備考
10月20日（木）	午前【初任対象】10時45分～ 【適齢対象】11時30分～	大隅地区 研修センター	機器による適性診断も併せて別途実施
令和5年 2月21日（火）	午後【初任対象】13時15分～ 【適齢対象】14時00分～		

注1 適性診断機器による初任及び適齢診断を受診した方を対象とするカウンセリングです。

注2 カウンセリング実施日は、都合により変更する場合があります。

注3 カウンセリングは、複数名で実施します。

中小企業大学校受講促進制度のご案内

受講料3分の2(長期講座は3分の1)を助成します!

業界における経営管理者層の資質の更なる向上を図り、経営基盤の一層の強化を目指す観点から、会員事業者の経営者・管理者等を対象に、中小企業大学校において実施される経営戦略等の講座を受講された場合、受講料の3分の2または3分の1を助成します。ただし、国、自治体、他団体から受講料の3分の1以上の助成を受けた場合は、3分の1のみの助成となります。

●制度の対象となる講座

- (1) トップのための経営戦略、経営計画等に関する講座
- (2) 実践的な財務管理、利益計画等に関する講座
- (3) 管理者のための人材育成、労務管理等に関する講座
- (4) 女性リーダーの能力開発等に関する講座
- (5) 情報化、システム構築に関する講座
- (6) その他物流事業にかかわる講座

※職場にいながら受講できる、Web研修(WEBe Campus)も助成の対象になります。

●手続きフロー

会員事業者	①別紙「受講申請通知書」、「誓約書」を提出	県ト協
	②受講承認通知	
	③講座の申込み及び受講料の納付。受講	中小企業大学校
	④受講終了後、「受講修了通知書」、「受講修了証書(写)」、「振込金受取書(写)」、「アンケート(写)」を添えて助成金申請	県ト協
	⑤助成金の支払い	

※1会員からの複数の申込みも妨げませんが、申込みが多い場合は人数を調整します。(ただし、定款第5条(1)普通会員の「イ」にあたっては、1名とします。)

※「受講申請通知書」「誓約書」「受講修了通知書」は県ト協ホームページからもダウンロードできます。

※受講修了後の助成金申請時に、中小企業大学校で記入したアンケートの(写)もご提出ください。

研修分野	コースNo.	研修テーマ	実施期間	期間	定員	受講料(税込)
階層別	119	女性リーダー研修	2022. 9.26 ~ 9.28	3日間	30名	29,000円
	120	新任管理者研修(10月)	2022.10. 5 ~ 10. 7	3日間	30名	29,000円
	121	若手リーダー養成研修【沖縄教室】(10月)	校外 2022.10.11 ~ 10.12	2日間	30名	22,000円
	127	若手リーダー養成研修(11月)	2022.11. 9 ~ 11.11	3日間	30名	29,000円
	132	後継者・次世代経営幹部としてのスキルアップ研修 NEW インターバル	2022.12.13 ~ 12.14 2023. 2.20 ~ 2.21	4日間 (2日間×2回)	20名	36,000円
	134	新任管理者の自己革新研修	2023. 1.18 ~ 1.20	3日間	30名	29,000円
	138	管理者・リーダーとしての自己研鑽研修【沖縄教室】 NEW 校外	2023. 2. 2 ~ 2. 3	2日間	30名	22,000円
	145	管理者としてのステップアップ研修	2023. 3. 1 ~ 3. 3	3日間	30名	29,000円
企業経営・経営戦略	115	自社の強みを最大限活かす!経営戦略策定講座 インターバル	2022. 9. 1 ~ 9. 2 2022. 10.11 ~ 10.12	4日間 (2日間×2回)	20名	36,000円
	116	中小企業における人材育成の考え方・進め方【鹿児島教室】 校外	2022. 9. 2	1日間	30名	16,000円
	118	事業再構築のためのビジネスデザインの考え方・進め方 NEW	2022. 9.21 ~ 9.22	2日間	30名	22,000円
	126	物流業務改善の考え方・進め方	2022.11. 7 ~ 11. 8	2日間	30名	22,000円
	130	中小企業における人材育成の考え方・進め方【宮崎教室】 校外	2022.11.18	1日間	30名	16,000円
	131	広報戦略の考え方・進め方ープレスリリース活用法ー	2022.11.24 ~ 11.25	2日間	20名	22,000円
	133	九州・沖縄経営者塾【沖縄教室】 校外	2022.12.16	1日間	30名	16,000円
	146	九州・沖縄経営者塾【人吉教室】	2023. 3. 4	1日間	30名	16,000円
組織マネジメント	148	リスクを回避する契約実務講座 NEW	2023. 3.10	1日間	30名	16,000円
	128	日々の業務の中で実践する!OJTの進め方と自己革新講座 NEW	2022.11.17 ~ 11.18	2日間	30名	22,000円
	136	意思決定力強化研修 NEW	2023. 1.26 ~ 1.27	2日間	30名	22,000円
	137	部下の能力とやる気を引き出す!リーダーシップ強化研修	2023. 2. 1 ~ 2. 3	3日間	30名	29,000円
	141	クレーム対応と改善点の見つけ方 NEW	2023. 2.13 ~ 2.14	2日間	30名	22,000円
	144	部下のモチベーションと生産性を高めるチームマネジメント研修 NEW	2023. 2.21 ~ 2.22	2日間	30名	22,000円
人事・組織	147	チームのパフォーマンスを高める!コミュニケーション力強化講座	2022. 3. 7 ~ 3. 8	2日間	30名	22,000円
	122	活気のある職場をつくる!組織風土づくりの考え方・進め方	2022.10.12 ~ 10.14	3日間	30名	29,000円
	139	働きやすい職場をつくる!労務管理講座	2023. 2. 8 ~ 2.10	3日間	30名	29,000円
管財務	117	財務リーダー養成講座	2022. 9. 7 ~ 9. 9	3日間	20名	29,000円
	143	会計情報活用講座【宮崎教室】 校外	2023. 2.17	1日間	30名	16,000円
マーケティング	123	営業リーダー養成講座 NEW インターバル	2022.10.17 ~ 10.18 2022.12. 5 ~ 12. 6	4日間 (2日間×2回)	20名	36,000円
	129	デジタルマーケティング講座ー「顧客体験」を考えるー	2022.11.17 ~ 11.18	2日間	20名	22,000円
	135	販路開拓(マーケティング)の考え方・進め方 インターバル	2023. 1.23 ~ 1.24 2023. 2.27 ~ 2.28	4日間 (2日間×2回)	20名	36,000円

※申込締切日は原則、受講日の20日前までとなります。 ※申込み状況については、事前にお問合せください。

令和4年度近代化基金融資公募の案内

令和4年度

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

第46回近代化基金融資 公募のしおり

- ① 県ト協の公募は、原則先着順で受け付けます。
- ② 公募額を超える申込みは、全日本トラック協会に推薦します。
融資推薦適否決定通知日も変わりますので注意してください。
- ③ 利子補給率 0.3%

鹿児島県ト協 公募期間	第2期 10.11～20	第3期 1.10～20
融資推薦適否 決定通知日	10月末～ 11月10日	1月末～ 2月10日
公募総枠残額	446,589千円	



県ト協公募総枠超過分 全日本トラック協会へ推薦		
融資推薦適否 決定通知日	1回目 9月中旬	2回目 2月中旬

融資対象者 公益社団法人鹿児島県トラック協会の会員及びその持株会社
(傘下の貨物自動車運送事業者に係る資金調達を行う者に限る)

近代化基金融資は、運輸事業振興助成補助金をもって基金を創設し、利子補給による長期低利の融資を推進して、トラック運送事業の近代化、合理化をはかるものです。

公益社団法人 鹿児島県トラック協会

令和4年度中央近代化基金 「燃料費対策特別融資」公募の案内

(公社) 全日本トラック協会が利子補給を行う融資制度です。
 ※先着順となっていますので、早目の申込みをお願いします。
 ※鹿児島県ト協の「ポスト新長期規制融資」との併用も可能ですが、「ポスト新長期融資」の方から優先的に申込みください。併用を希望の方は事前に連絡してください。

1. 公募融資枠	40 億円 (全ト協枠) ・ ・ ・ 先着順
2. 公募期間	令和4年7月1日(金)～令和4年9月30日(金)…全ト協公募期間 但し、公募枠の40億円に達し次第申込みの受付を締め切る(全日本トラック協会への先着順) ※当協会では別途公募期間を下記のとおり設定して、先着順で受付し全日本トラック協会へ推薦します。但し、全日本トラック協会の公募枠に達した時点で、公募を打ち切ります。 ① 6/1～6/30 ② 7/1～7/15 ③ 7/16～7/30 ④ 8/1～8/12 ⑤ 8/15～8/31 ⑥ 9/1～9/16 ⑦ 9/17～9/30
3. 融資推薦対象者	(公社) 鹿児島県トラック協会の会員で貨物自動車運送事業法の許可を受けた運送事業者、その共同体及びその持株会社(傘下の貨物自動車運送事業者に係る資金調達を行う者に限る)であって、商工組合中央金庫(以下「商工中金」という)との取引資格のある者(予定を含む)。
4. 推薦対象資金	① <u>ポスト新長期規制適合車又は、平成28年度排出ガス規制適合車で平成27年度燃費基準を達成した車両の導入に必要な設備資金</u> ② <u>自家用燃料供給施設整備に必要な設備資金</u>
5. 推薦融資の条件	(1) 融資限度 個別企業体・共同体とも 2千万円 (2) 融資利率 取扱金融機関の所定利率(最優遇利率適用)による。 ※金利(利子補給後)…0.8%(令和4年2月10日時点:変動あり) (3) 償還期間 ①車両:5年以内 ②自家用燃料供給施設:8年以内 (どちらも据置期間6ヵ月以内) (4) 担保・保証人 取扱金融機関の定めるところによる。 (5) 再融資の制限 既往の借入金が約定に基づき正常に償還されているものに限る。
6. 利子補給	①利子補給率 個別企業体・共同体とも 年 0.3% ②利子補給限度額 1事業者に対する利子補給は、中央近代化基金融資総額で2千万円を限度とする。(ただし、全額償還された融資に係る利子補給額を除く)
7. 推薦適否決定通知予定日	9/15(木)、10/21(金)
8. 取扱金融機関	商工中金の本支店
9. 申込方法	所定の申込書に見積書(写)を添付し公募期間内に申し込むこと。 (申込書は鹿児島県トラック協会ホームページからもダウンロードできます)
10. 推薦通知書の有効期限	令和5年3月末日
11. 申込・問合せ先	(公社) 鹿児島県トラック協会 経理課 TEL:099-261-1167
12. その他	その他の事項は、全日本トラック協会の「近代化基金運営要領」及び「中央近代化基金事務取扱細則」の定めるところによる。

令和4年度中央近代化基金「補完融資」 公募の案内

(公社) 全日本トラック協会が利子補給を行う融資制度です。

1. 公募融資総枠	30 億円
2. 公募期間	令和 4 年 6 月 13 日 (月) ~ 令和 4 年 11 月 30 日 (水) 但し、公募枠の 30 億円に達し次第申込みの受付を締め切る。
3. 融資推薦対象者	(公社) 鹿児島県トラック協会の会員で貨物自動車運送事業法の許可を受けた運送事業者、その共同体及びその持株会社 (傘下の貨物自動車運送事業者に係る資金調達を行う者に限る) であって、商工組合中央金庫 (以下「商工中金」という) との取引資格のある者 (予定を含む)。
4. 推薦対象事業	(1) トラックターミナル・配送センター等の物流施設の整備に要する資金 ①近代化・合理化の為に事務機器等設置購入資金 ②「補修・改修」に要する資金 (2) 人材確保及び生産性向上のための設備 ①福利厚生施設の整備に要する資金 (男女別施設 (トイレ・更衣室・休憩室等) ②荷役機械購入に要する資金 (テールゲートリフターの設置を含む) ※車両購入及び改造は除く
5. 推薦融資の条件 ※右記以外の条件については、別途公募要綱に記載。	(1) 融資限度 <一般・物流効率化促進> 事業規模が 1 億円以上の大規模プロジェクト 申込み事業者の令和 4 年度以降の投資額の 30% 以内で、未払金額の範囲内とする。ただし、上限金額は 5 億円とし、投資額の 30% が 5 千万円未満の場合は、5 千万円とする。 (2) 融資利率 取扱金融機関の所定利率 (最優遇利率適用) による。 ※金利 (利子補給後) …0.8% (令和 4 年 2 月 10 日時点: 変動あり) (3) 償還期間 10 年以内 (法定耐用年数が 10 年を下回る設備は、法定耐用年数以内) ただし、主設備と同時に付帯設備投資 (事務機器・荷役機械等) をする場合、その付帯設備については、主設備と同一の償還期間を認める。(据置期間 6 カ月以内)。 (4) 担保・保証人 取扱金融機関の定めるところによる。 (5) 再融資の制限 既往の借入金が約定に基づき正常に償還されているものに限る。 (高度化事業に係る融資については、この限りではない。)
6. 利子補給	①利子補給率 個別企業体・共同体とも 年 0.3% ②利子補給限度額 1 事業者に対する利子補給は、中央近代化基金融資総額で 2 千万円を限度とする。(ただし、全額償還された融資に係る利子補給額を除く)
7. 推薦適否決定通知予定日	9/15(木)、10/17(月)、11/15(火)、12/19(月)
8. 取扱金融機関	商工中金の本支店
9. 申込方法	所定の申込書に見積書 (写) を添付し公募期間内に申し込むこと。 (申込書は鹿児島県トラック協会ホームページからもダウンロードできます)
10. 推薦通知書の有効期限	令和 5 年 3 月末日、但し 2 ヶ年度にわたり一体的な整備が必要な不動産投資等については令和 6 年 3 月末日。
11. 申込・問合せ先	公益社団法人鹿児島県トラック協会 経理課 TEL: 099-261-1167
12. その他	その他の事項は、公募要綱、全日本トラック協会の「近代化基金運営要領」及び「中央近代化基金事務取扱細則」の定めるところによる。

自家用燃料供給施設整備支援事業 助成金の案内

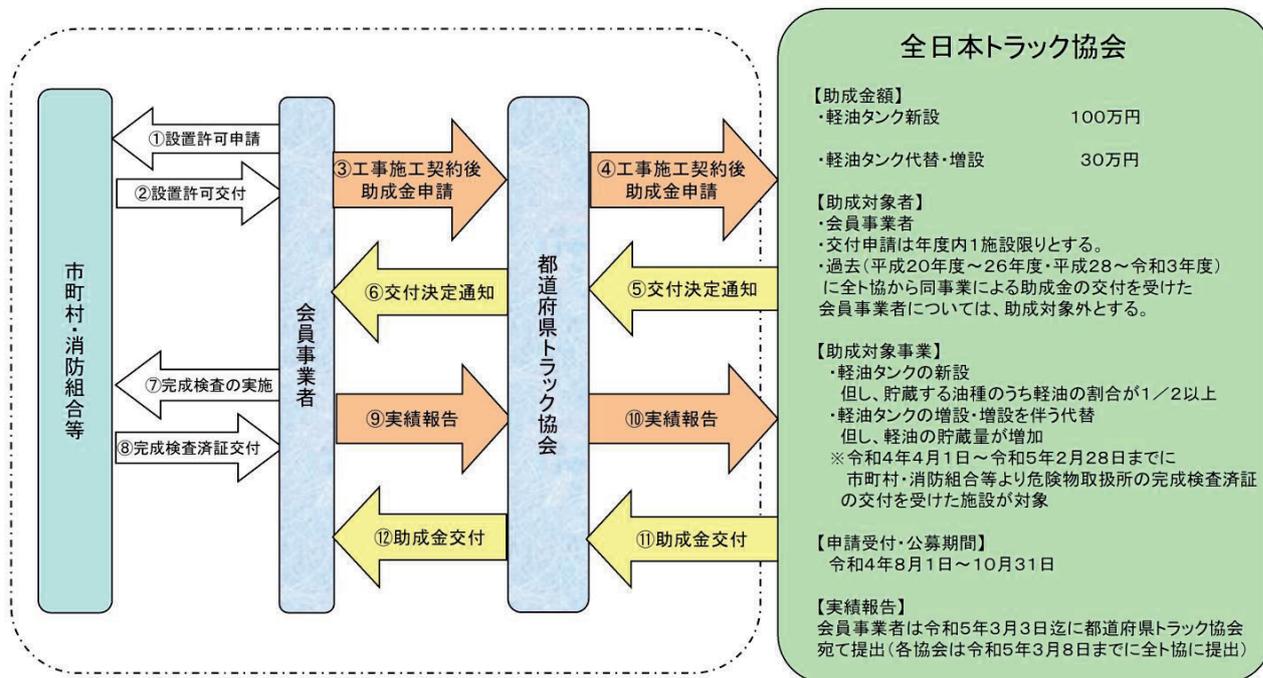
燃料の安定的な確保に取り組む（公社）鹿児島県トラック協会会員事業者（定款第5条（1）普通会员の（ア）に限る。）が自家用燃料供給施設の新設もしくは増設又は増設を伴う代替（以下「増設」という。）を行う場合、その費用の一部を助成します。

- ① 「自家用燃料供給施設整備に必要な資金」は、全日本トラック協会が行う「燃料費対策特別融資」の対象となりますので併せて検討してください。
- ② トラック運送事業協同組合及びトラック運送事業協同組合連合会の方は、直接全日本トラック協会へ申請してください。

1. 主な助成要件	指定数量（1,000 リットル）以上の軽油専用タンクの設置を伴う自家用燃料供給施設の新設、増設又は増設を伴う代替えを行い、令和4年4月1日～令和5年2月28日までに市町村（又は各地区消防組合等）より危険物取扱所の完成検査済証の交付を受け、当該設備の支払いを完了（支払い完了には、割賦販売契約により導入した場合を含む。）するもの。
2. 助成対象者	（公社）鹿児島県トラック協会会員事業者（定款第5条（1）普通会员の（ア）に限る。） ※トラック運送事業協同組合及びトラック運送事業協同組合連合会は、直接全日本トラック協会へ申請してください。 注1）交付申請は年度内1施設限りとする。 注2）過去（平成20年～26年度、平成28年度～令和3年度）に（公社）全日本トラック協会から同事業による助成金の交付を受けた会員事業者、協同組合・連合会は、助成対象外とする。
3. 助成金額	・ 軽油供給施設の新設 100万円 ・ 軽油専用タンクの増設 30万円 ※ただし、公募期間初日に申請が予算総額を超過した場合は、1件あたりの助成金額を減額する場合がある。
4. 公募期間	令和4年8月1日（月）～10月31日（月） ※ただし、予算額に達した場合は、その時点で申請受付を終了する。
5. 申込方法	所定の申込書に必要書類を添付し公募期間内に申し込むこと。 （申込書は鹿児島県トラック協会、全日本トラック協会ホームページからもダウンロードできます） 詳細は、次ページを確認してください。
6. 申込・問合せ先	（公社）鹿児島県トラック協会 経理課 TEL：099-261-1167
7. その他	その他の詳細事項は、全日本トラック協会の「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱」、「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱実施細目」の定めるところによる。

◆スキーム図

令和4年度自家用燃料供給施設整備支援事業助成金スキーム図(会員事業者)



◆交付申請時・実績報告時必要書類

自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付申請時・実績報告時必要書類

必要書類	会員事業者	協同組合・連合会
交付申請時		
様式1「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金申請書」	○	
様式3「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金申請書(組合・連合会用)」		○
全部事項履歴証明書等、組合事業概要がわかる資料(組合案内等)、組員名簿		○
「施設工事契約書」または「注文書及び注文請書」、「割賦販売契約書」の写し(金額内訳明細書添付)	○	○
危険物取扱所の設置許可申請書および設置許可書の写し(増設の場合は、変更許可申請書および変更許可書の写し)	○	○
様式4「大規模災害時における緊急輸送車両への燃料供給に係る誓約書」	○	○
実績報告時		
様式6-1「自家用燃料供給施設整備支援事業実績報告書」	○	
様式6-3「自家用燃料供給施設整備支援事業実績報告書(組合・連合会用)」		○
施設整備に伴う図面等の写		
ア 危険物取扱所の全体概要図	○	○
イ 危険物取扱所の全体平面図(タンク容量・油種を記載したもの)	○	○
ウ 危険物取扱所全体の立面図	○	○
エ 危険物取扱所(所在地の記載を含む)の周辺地図	○	○
施設工事費用請求書および明細書の写し(明細書は申請時提出済みで請求金額に変更なければ省略可)	○	○
領収書(割賦の場合は「賦払金明細表」)	○	○
危険物取扱所の完成検査済証の写し	○	○
工事施工前、施工中、完成後の写真(それぞれ施設全体が把握できるもの)	○	○

交付申請時…※別途、社会保険加入についての「誓約書」が必要です。

入退会紹介

入会

入会年月日	事業種別	事業者名	代表者名	所属支部	保有車両	
令和4年7月25日	一般	山城商会 株式会社 鹿児島営業所	木山 拓樹	鹿児島南支部	普通車	5両
					小型車	

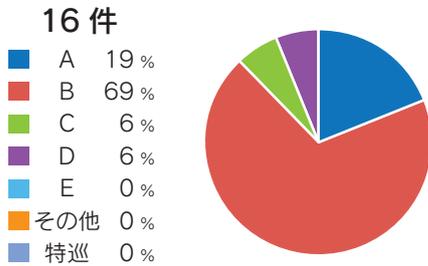
退会

退会年月日	事業種別	事業者名	代表者名	所属支部	保有車両	
令和4年8月9日	一般	共栄物流 有限会社	上津 元治	霧島支部	普通車	
					小型車	

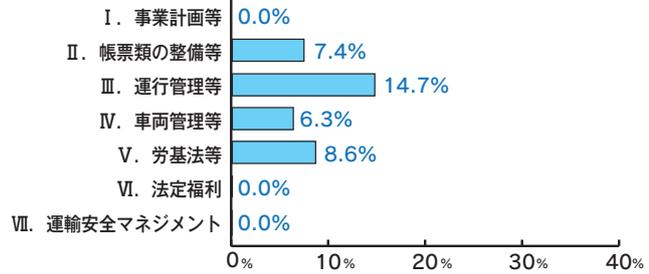


令和4年7月 巡回指導結果

巡回指導評価別結果



指導区分別(否)比率



巡回指導結果では、A評価（適の割合：90%以上）が19%、B評価（適の割合：80%以上）が69%でした。指導評価区分では「Ⅲ. 運行管理等」が14.7%、「Ⅴ. 労基法等」が8.6%の指摘率でした。

否の割合の高い指導項目は、

運行管理等…「指導監督指針の12項目一部未実施」「拘束時間16時間超過」「教育記録3年分保存なし」等
 労基法等…「定期健診一部未受診者あり」「就業規則の内容不足」「36協定期限切れ」等

運転者に対する指導教育について（一般的な指導及び監督の指針）

運転者に対する指導及び監督を毎年実施し、その日時、場所及び内容並びに指導及び監督を行った者及び受けた者を記録し、かつ、その記録を営業所において3年間保存してください。

事業用自動車の運転者は、大型の自動車を運転したり、多様な地理的、気象的状况の下で運転したりすることから、道路の状況その他の運行の状況に関する判断及びその状況における運転について、高度な能力が要求されます。このため、貨物自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者に対して継続的かつ計画的に指導及び監督を行い、他の運転者の模範となるべき運転者を育成する必要があります。そこで、貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督は、貨物自動車運送事業法（平成元年法律第83号）その他の法令に基づき運転者が遵守すべき事項に関する知識のほか、事業用自動車の運行の安全を確保するために必要な運転に関する技能及び知識を習得させることを目的としています。

○「一般的な指導及び監督の内容」

- (1) 事業用自動車を運転する場合の心構え
- (2) 事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
- (3) 事業用自動車の構造上の特性
- (4) 貨物の正しい積載方法
- (5) 過積載の危険性
- (6) 危険物を運搬する場合に留意すべき事項
- (7) 適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況
- (8) 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
- (9) 運転者の運転適性に応じた安全運転
- (10) 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法
- (11) 健康管理の重要性
- (12) 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法



上記内容について運転者に対する指導・監督を一年ごとに実施する

○「初任運転者に対する特別な指導の内容及び時間」

- ・上記(1)～(12)の内容を座学および実車を用いることにより実施
 ※積載方法、日常点検および車高等のトラックの構造上の特性に関しては実車を用いて指導 ⇒ 15時間以上
- ・実際にトラックを運転させ、安全な運転方法を指導 ⇒ 20時間以上

○新たに雇い入れた者の事故歴の把握

- (1) 運転者を常時選任するために新たに雇い入れた場合には、自動車安全運転センターが交付する無事故・無違反証明書又は運転記録証明書等により、雇い入れる前の事故歴を把握し、事故惹起運転者に該当するか否かを確認すること。
- (2) (1)の確認の結果、当該運転者が事故惹起運転者に該当した場合であって、特別な指導を受けていない場合には、事故惹起者の特別な指導を行うこと。
- (3) (1)の確認の結果、当該運転者が事故惹起運転者に該当した場合であって、特定診断を受診していない場合には、特定診断を受けさせること。

その他不明な点等ありましたら、トラック協会適正化事業課まで気軽に連絡してください。

(公社) 鹿児島県トラック協会 適正化事業課 TEL：099-210-9498

Gマーク取得対策について

令和3年（2021）12月現在、当県におけるGマーク取得事業所数は501事業所であり、5両未満を除く認定率は、44.3%です。（全国の認定率36.0%）

令和3年度（2021）から令和5年度にかけて、早期に認定率50%を目指します。

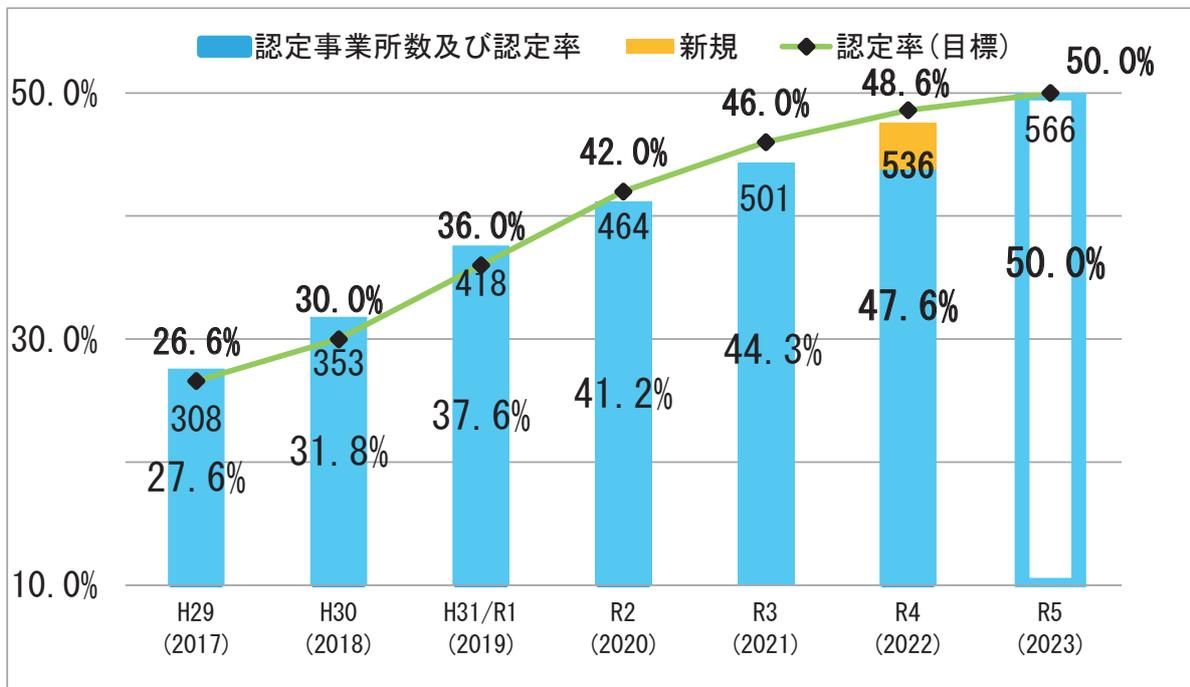
この目標達成に向け、支部・部会の目標を新たに設定しました。

支部・部会が主体的に目的意識を持って、具体的な取組みを行う必要があります。

説明会では、取得に必要なノウハウを具体的に説明しますので参加ください。

引き続きGマーク取得率アップを努力目標に掲げ、積極的に取り組んでいきましょう。

1. 令和5年度までに、認定率50%を目指します。



※令和4年（2022）7月現在事業所数 1,424（5両以上 1,125）

2. 下記の事業者については、目標年度を設定して取得に努めることとしました。

- ① 協会本部役員の事業所 [達成]
- ② 支部及び部会役員の事業所 [令和4年度（2022）まで]
- ③ 車両数50両以上の事業所 [令和4年度（2022）まで]
- ④ 支部取得率
 - 取得率40%未満 取得率50% [令和5年度（2023）まで]
 - 取得率40%以上 令和3年度(2021)比10%アップ [令和5年度（2023）まで]
- ⑤ 部会取得目標
 - 取得率70%未満 取得率80% [令和5年度（2023）まで]
 - 取得率70%以上 100%取得 [令和5年度（2023）まで]

安全性優良事業所申請及び認定状況(鹿児島県)

年度		新規	初更	2更	3更	4更	5更	合計	総認定	認定率	
										全体	5両以上
R2	申請	49	49	25	12	9	44	188	464	32.4%	41.2%
	認定	49	49	25	12	9	44	188			
R3	申請	52	72	22	23	11	180	501	501	34.9%	44.3%
	認定	50	70	22	23	11	176				
R4	申請	43	47	44	12	11	14	171	536	37.6%	47.6%
	予定	43	47	44	12	11	14	171			

※令和4年7月現在 事業所数 1,424
5両以上 1,125

支部・部会 認定状況[R4(2022).7現在]

支部認定状況 目標：取得率40%未満 取得率50%(R5まで)

取得率40%以上 令和3年度(2021)比10%アップ(R5まで)

支部名	会員	認定	取得目標	R4新規	目標との差	認定率	R4新規率	目標値
鹿児島・種子屋久	148	50	74	12	△12	42%	8%	50%
鹿児島南	156	100	118	2	△16	65%	1%	76%
薩摩南	96	31	48	5	△12	38%	5%	50%
薩摩中央	68	34	42	1	△7	51%	1%	62%
薩摩北	54	28	35	6	△1	63%	1%	64%
霧島	79	37	50	4	△9	52%	5%	63%
大隅北	64	28	37	6	△3	53%	4%	57%
大隅南	67	28	36	1	△7	43%	1%	53%

※認定数は事業者単位(5両未満及び2022年7月時点で3年未満は除く)

部会認定状況 目標：取得率70%未満 取得率80%(R5まで)

取得率70%以上 100%取得(R5まで)

部会名	会員	認定	取得目標	R4新規	目標との差	認定率	R4新規率	目標値
環境	13	11	13	0	△2	85%	0%	100%
港湾	9	8	9	0	△1	89%	0%	100%
飼料・畜産	37	24	30	1	△5	68%	3%	80%
重量	42	32	42	2	△8	81%	5%	100%
セメント	9	5	8	3	±0	89%	33%	80%
食料品	29	23	29	2	△4	86%	7%	100%
タンク	12	10	12	0	△2	83%	0%	100%
ダンプ	144	76	116	4	△36	56%	3%	80%
引越輸送	16	16	16	0	—	100%	0%	達成済
木材	22	15	18	0	△3	68%	0%	80%
米穀	6	3	5	0	△2	50%	0%	80%
路線	9	9	9	0	—	100%	0%	達成済
青運会	37	27	37	2	△8	78%	5%	100%
セフティ会	39	31	39	2	△6	85%	5%	100%
女性部会	9	7	9	1	△1	89%	11%	100%

※認定数は事業者単位(5両未満及び2022年7月時点で3年未満は除く)

3. Gマーク取得率アップと安全意識の向上を目的とした説明会及び研修会を開催します。

① 安全性評価事業説明会

令和5年度（2023）申請に向けた説明会及び次年度申請に向けた説明会を地区毎に開催します。

② 随時説明会・個別相談

支部会、部会からの要請にお応えし実施します。お気軽にお知らせください。また取得希望事業者への個別相談に対応します。

③ 加対象となる外部研修会

毎月発行するトラック情報において案内します。

安全性評価事業説明会

R5 申請 対象	支部会、部会からの要請にお応えし説明会を実施しますのでお気軽にお知らせください
----------------	---

加対象となる外部研修会

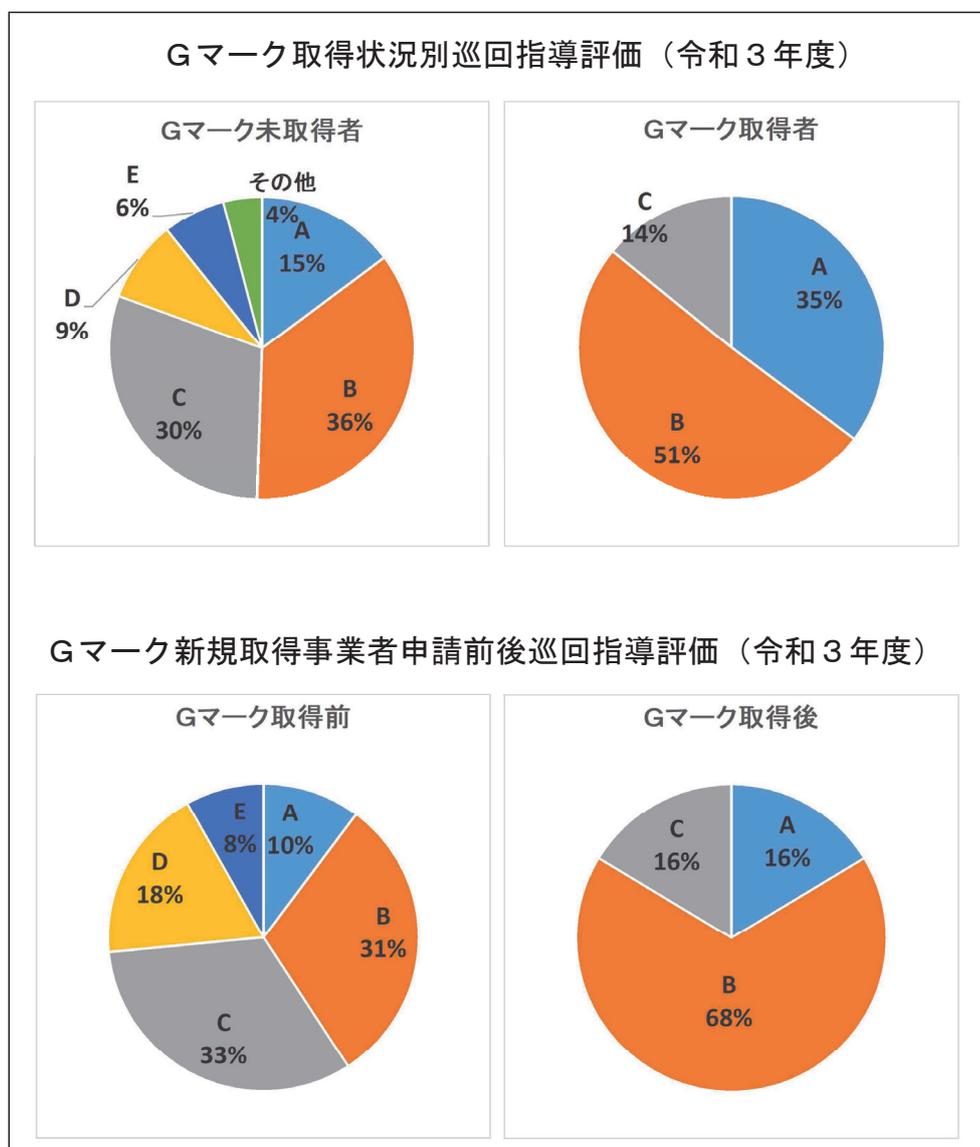
R5 申請 対象	9 月	プラン 2025 目標達成出前セミナー	15日（木）（北 薩）研修センター
		プラン 2025 目標達成フルセミナー	16日（金）（鹿児島）県ト協
		陸運事業者のための 安全マネジメント研修	27日（火）（大 隅）研修センター 28日（水）（鹿児島）県ト協
	10 月	交通事故防止セミナー	22日（土）加音ホール
	11 月	ベストエコドライブ・コンテスト時の 「交通事故防止セミナー」	5日（土）運転技能向上センター

4. Gマークの取得推進について

(H30.10.30 適正化事業対策委員会発議 H30.11.30 理事会承認)

1. 支部会員・部会員の、Gマーク取得への取組みを積極的に進める
2. 支部・部会の役員の全員が、令和元年度（2019）から令和2年度（2020）までに取得する
3. トラック協会事務局としても、引き続き支部及び部会のGマーク取得については、積極的に支援する

※ 以上について、各支部・部会において取り組むこととしました。



Gマーク申請後の事業者の巡回指導評価は、申請前と比較してA／B評価がほとんどを占めています。
Gマークを申請・取得することによって、安全で適正な事業運営が図られます。

安全への取り組みを見える化！ Gマークを取得しましょう！

- 国土交通省が推進する「安全性優良事業所」の認定制度です。
- Gマーク事業所の事故割合は未取得事業所に比べて半分以下です。
- 安全性の高いトラック運送事業者を選ぶための目安になります。

安全性優良事業所に係るインセンティブ付与

国土交通省	違反点数の消去	通常、3年間となっている違反点数の付与期間について、違反点数与後2年間違反点数の付与がない場合、当該違反点数が消去されます。
	IT点呼の導入	対面点呼に代えて、国土交通大臣が定める設置型又は携帯型のカメラを有する機器による営業所間等での点呼が可能となります。
	点呼の優遇	2地点間を定時で運行する形態の場合の他営業所における点呼、同一敷地内に所在するグループ企業間における点呼が承認されます。
	補助条件の緩和	CNGトラック等に対する補助について、新車のみの導入に係る最低台数要件が1台に緩和（通常3台）されます。
	安全性優良事業所表彰	安全性優良事業所のうち、連続して10年以上取得しているなど、さらに一定の高いレベルにある事業所が表彰されます。
	基準緩和自動車の有効期間の延長	基準緩和自動車が適切に運行されている場合、緩和の継続認定において、有効期間が無期限に延長（通常最長4年間）されます。
	特殊車両通行許可の有効期間の延長	特殊車両の通行許可について、一定の要件を満たす優良事業所の車両の場合、許可の有効期間が最長4年間まで延長（通常最長2年間）されます。
全日本トラック協会	助成の優遇	都道府県トラック協会の会員事業者に対する助成事業について、予算の範囲内で次の優遇措置が受けられます。 ①ドライバー等安全教育訓練促進助成制度 特別研修への受講料助成金の増額（通常7割⇒全額助成） ②安全装置等導入促進助成事業 IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器への1台につき、2分の1、上限2万円の助成 ③経営診断受診促進助成事業 ・経営診断助成金の増額（通常8万円⇒10万円） ・経営改善相談助成金の増額（通常2万円⇒3万円）
損保会社	保険料の割引	損害保険会社の一部企業では、運送保険等において独自の保険料割引を適用しています。

支部・部会だより

支部・部会開催状況

支部

月 日	行事名	場 所
8月4日(木)	令和4年度第3回トラック鹿児島北分会役員会 第1回定例会および労働安全セミナー	城山ホテル鹿児島(鹿児島市)
8月5日(金)	令和4年度第3回薩摩北支部役員会	ABCパレス(薩摩川内市)
8月19日(金)	令和4年度第2回薩摩南支部役員会	鹿児島県トラック研修センター
8月20日(土)	大隅北支部ゴルフコンペ	レインボースポーツランドゴルフクラブ(都城市)
8月24日(水)	令和4年度第2回鹿児島南支部役員会	鹿児島県トラック研修センター

部会

月 日	行事名	場 所
8月2日(火)	全日本トラック協会食料品部会正副会長会、第43回総会	ホテルグランテラス富山(富山県)
8月9日(火)	令和4年度第2回食料品部会役員会	鹿児島県トラック研修センター
8月9日(火)	令和4年度第2回全日本トラック協会青年部会正副部会長会議	全日本トラック協会(東京都)
8月18日(木)	北薩ブロックダンプ部会役員会	やまげん(薩摩川内市)
8月18日(木)	青運会トラックの日・九運青協実行委員会	鹿児島県トラック研修センター

過積載違反状況

令和4年7月分

資料:鹿児島県警察本部

【積載物・違反取締状況】



5割未満の違反が2件、5割以上10割未満の違反が1件ありました。
現場応急措置は1件、通行指示書の交付は2件でした。

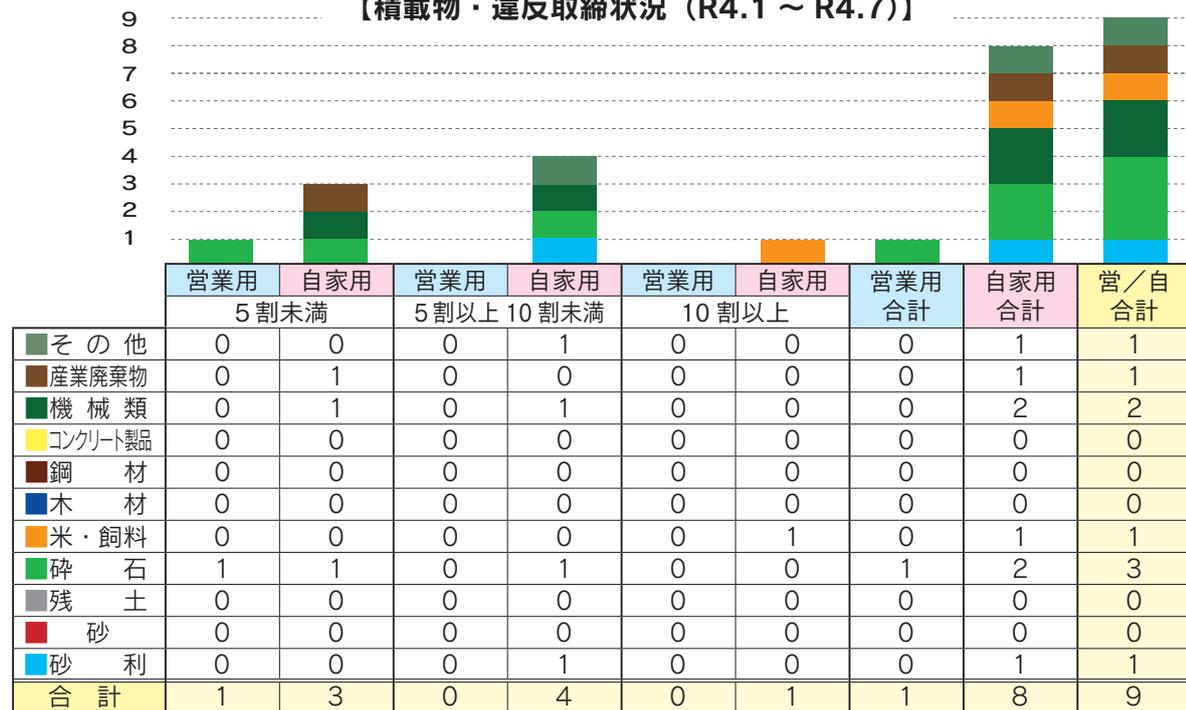
※現場応急措置とは、違反現場において積み荷の取り降ろしをさせた場合

※通行指示書交付とは、違反現場から目的地までの通行方法について指示をした場合

過積載取締り状況(件数)

年/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	累計
R3	6	0	2	5	7	9	9	2	2	2	2	1	47
R4	0	1	2	1	1	1	3						9

【積載物・違反取締状況 (R4.1 ~ R4.7)】



苦情等 (令和4年7月)

- 大型車の速度が100km/h以上でている。リミッターを解除しているのではないかと指導していただきたい。
- 狭い路地で制限速度を守らずに走行しており、すれ違う際接触しそうになった。指導していただきたい。
- 急な車線変更を行って来て接触しかけた。指導してほしい。

※車両後方の最大積載量の記載がないとの苦情が増えております。確認をお願いします。

鹿児島県内における交通事故の発生状況

1 令和4年7月末現在の交通事故発生状況



県内の交通事故状況

	発生件数	死者数	傷者数
令和4年	1701	19	1914
令和3年	2051	26	2274
増減	-350	-7	-360

※曾於市で死亡事故が発生!!

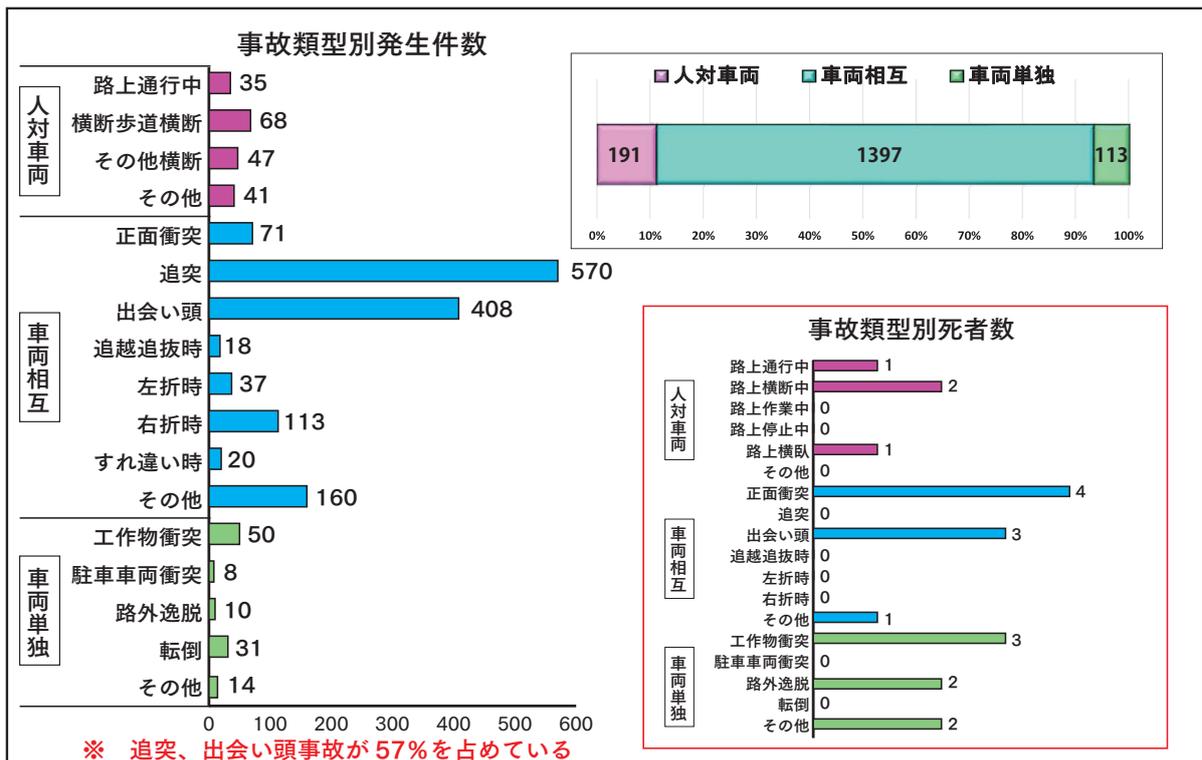
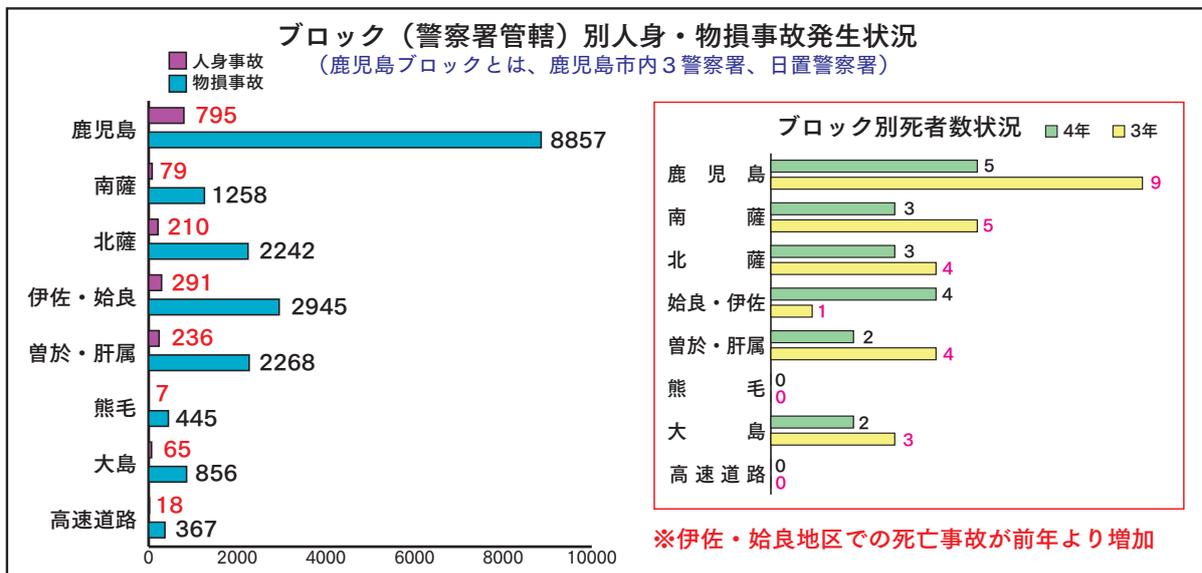
営業用貨物自動車の交通事故状況

	発生件数	死者数	傷者数
令和4年	35	1	40
令和3年	50	3	56
増減	-15	-2	-16

※死亡事故、発生件数、傷者数とも減少で推移

※死亡事故1件は、県外事業所に係る事故

2 地域別・事故形態別の交通事故発生状況



軽油価格調査報告

(令和4年6月分 資料:全日本トラック協会)

●単純集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
	127.77	115.95	127.15

●元売別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

元売名	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
E N E O S	132.46	115.95	131.34
出光昭和シェル	125.97	118.51	124.58
キ グ ナ ス			
コ ス モ	126.45	112.85	127.67
そ の 他	123.10	114.74	123.84

●月間購入量別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

月額購入量	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30キロリットル未満	128.81	115.48	127.45
30~50キロリットル未満	119.70	118.56	120.87
50~100キロリットル未満	112.00	113.07	
100キロリットル以上		114.69	

●支払期限別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30日未満	123.29	117.19	121.30
30~60日未満	130.44	115.55	126.35
60日以上	126.48	116.24	154.00

●軽油価格推移表



※上記価格には消費税が含まれておりません。

鹿児島県トラック協会年間行事予定表

行事予定だより（2022年～2023年）

開催月	開催日	行事名	開催場所
2022年 9月	15日（木）	プラン 2025 目標達成出前セミナー	北薩地区研修センター
	16日（金）	プラン 2025 目標達成フルセミナー	鹿児島県トラック研修センター
	26日（月）	第 30 回高齢者ふれあいトラック交通安全教室	南海自動車学校（枕崎市）
	27日（火） 28日（水）	陸運事業者のための安全マネジメント研修	大隅地区研修センター 鹿児島県トラック研修センター
10月	5日（水）	全国トラック運送事業者大会	名古屋東急ホテル（愛知県）
	9日（日）	「トラックの日」フェスティバル	マリンポートかごしま
	20日（木）	リーダー研修会	鹿児島県トラック研修センター
	22日（土）	トラック協会セフティ会・女性部会共催セミナー	加音ホール（始良市）
	22日（土）～24日（月）	第 54 回全国トラックドライバー・コンテスト大会	自動車安全運転センター（茨城県）
	25日（火）	「標準的な運賃」活用セミナー	鹿児島県トラック研修センター
11月	5日（土）	第 18 回ベストエコドライブ・コンテスト	運転技能向上センター
	14日（月）	引越管理者基本講習	鹿児島県トラック研修センター
	15日（火）	引越管理者講習	鹿児島県トラック研修センター
	28日（月） 29日（火）	改善基準告示セミナー（仮称）	リナシティかのや 鹿児島県トラック研修センター
	未定	2023 年度安全性評価事業申請に向けた事前説明会	鹿児島・北薩・大隅
	未定	健康起因事故防止セミナー	鹿児島・大隅
	未定	物流効率化に関する会員向けセミナー（11～2月）	未定
12月	13日（火）	県民公開講演会（令和 4 年度物流セミナー）	かごしま県民交流センター
2023年 1月	24日（火）	SDGs セミナー	鹿児島県トラック研修センター
	24日（火）	運送業の「2024 年問題」への労務対応セミナー	鹿児島県トラック研修センター
2月			
3月			



陸運事業者のための安全マネジメント研修の案内 ～運輸安全マネジメントと労働安全衛生マネジメントシステムの 一体化による効果的な運用～

1. 開催趣旨

「運輸安全マネジメント」については、すべてのトラック運送事業者が取り組むこととなっている一方で、「陸運業における労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン（以下、「RIKMS」）」については、努力義務にとどまっていますが、いずれも、事業者として実施していかなければならないものです。

本研修では、この2つのマネジメントを理解し、一体的に運用することにより、効果的に事故や災害のリスクを低減し、安全衛生のレベルアップを図ります。

さらに、運輸安全（労働安全衛生を含む）水準の向上のための、P（計画）・D（実施）・C（評価）・A（改善）サイクルを回す管理手法及び、リスクアセスメントの具体的な進め方を学び、事業者の取組を促し、事故及び、労働災害の削減を図る目的で下記研修を開催します。

2. 日時・場所

【大隅地区】令和4年9月27日（火）13:30～16:30 大隅地区研修センター
【鹿児島地区】令和4年9月28日（水）13:30～16:30 鹿児島県トラック研修センター

3. セミナー講師

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 安全管理士

4. セミナー内容

- ・「運輸安全マネジメント」と「RIKMS」の概要説明
- ・「運輸安全マネジメント」と「RIKMS」の一体的運用方法について
- ・リスクアセスメントについて

5. 対象者

経営者・運行管理者・安全担当責任者等

※「運輸マネジメント」に取り組んでいる事業者で、「運輸マネジメント」と「RIKMS」の一体的な運用を検討したい事業者の皆様。また、それぞれのマネジメントの理解を深めたい方。

6. 定員

【大隅地区】30名 【鹿児島地区】40名
(先着順で受付し、定員になり次第、締め切ります。)

7. 申込方法

右記QRコードからの申込又は別紙「受講申込書」を記入の上、9月14日（水）までに申込みください。



8. 開催主体

・全日本トラック協会、鹿児島県トラック協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、陸災防鹿児島県支部

9. 注意事項

新型コロナウイルス対策のため、以下の点に注意してください。

- ・受講される方はマスクを着用し、発熱及び身体症状（咳・のどの痛み・倦怠感など）などの体調が少しでもすぐれない時は、受講を見合わせる等の対応をお願いします。
- ・筆記用具を持参してください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、研修を中止又は延期する場合がありますので、予めご了承ください。

陸運事業者のための安全マネジメント研修
～運輸安全マネジメントと労働安全衛生マネジメントシステムの
一体化による効果的な運用～

受講申込書

受講日及び 場所	----- いずれかに○印を付してください。 -----		
	【大隅地区】 9月27日（火）	【鹿児島地区】 9月28日（水）	
会社名及び 営業所名	営業所		
TEL	— —	FAX	— —
住 所 (営業所)	〒		
役 職		氏 名	
役 職		氏 名	

申込担当者名 (_____)

※複数名で申込の場合は、申込状況によっては人数を調整させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

【問合せ】

陸上貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部
TEL:099-284-6217

送付先 FAX:099-261-3113



ロールボックスパレット及びテールゲートリフター等による荷役作業安全講習会の案内

陸上貨物運送事業労働災害防止協会からのお知らせ

《厚生労働省補助事業》

『ロールボックスパレット及びテールゲートリフター等による荷役作業安全講習会』

ロールボックスパレット:カゴ車等(以下「RBP」という。)及びテールゲートリフター(以下「TGL」という。)は、物流の効率化や作業者の負担軽減などに貢献する人力荷役機器・装置の一つで、陸上貨物運送事業においても多く利用されていますが、近年これらに起因する労働災害が多く発生しています。

この現状を受け、陸災防ではRBP・TGL作業をメインテーマとした荷役作業安全講習会を開催することとしました。当該作業に従事する方はもちろん、関係事業場の荷主様にも積極的なご参加をお待ちしています。

～講習会の主な内容～

- 1 開催日時 令和4年10月28日(金) 13:30～16:30
- 2 開催場所 鹿児島県トラック研修センター 2階大講堂
鹿児島市谷山港 2-4-15
- 3 定員 50名(先着順に受付)
- 4 内容

- (1) RBP・TGLによる労働災害発生状況……………[労働局担当官]
 - (2) RBP・TGL起因による労働災害の実態と特徴
 - (3) RBP・TGLの安全作業のポイント
 - (4) 荷役作業安全ガイドライン(RBP・TGL該当部分)
- } [陸災防安全管理士]

5 受講費及びテキスト代 無料 *筆記用具を持参してください。

6 申込方法

参加申込は、下記参加申込書に必要事項をご記入の上、陸災防鹿児島県支部までFAXでお申込みください。なお、受講票等は送付いたしません。

申込締切は、令和4年10月14日(金)です。ただし、定員に達し次第、締め切ります。

7 受講証明 講習受講者には、受講証明書を交付します。*遅刻、早退された場合は、受講証明書は交付されません。

8 問合せ先 陸災防鹿児島県支部 (TEL: 099-284-6217)

9 注意事項 新型コロナウイルス対策のため、以下の点に注意してください。

- ・受講される方はマスクを着用し、発熱及び身体症状(咳・のどの痛み・倦怠感など)などの体調が少しでもすぐれない時は、受講を見合わせる等のご対応をお願いします。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、セミナーを中止又は延期する場合がありますので、予めご了承ください。



(切り取らずにそのままご送信ください。)

陸災防鹿児島支部あて (FAX: 099-261-3113)

「ロールボックスパレット及びテールゲートリフター等による荷役作業安全講習会」参加申込書

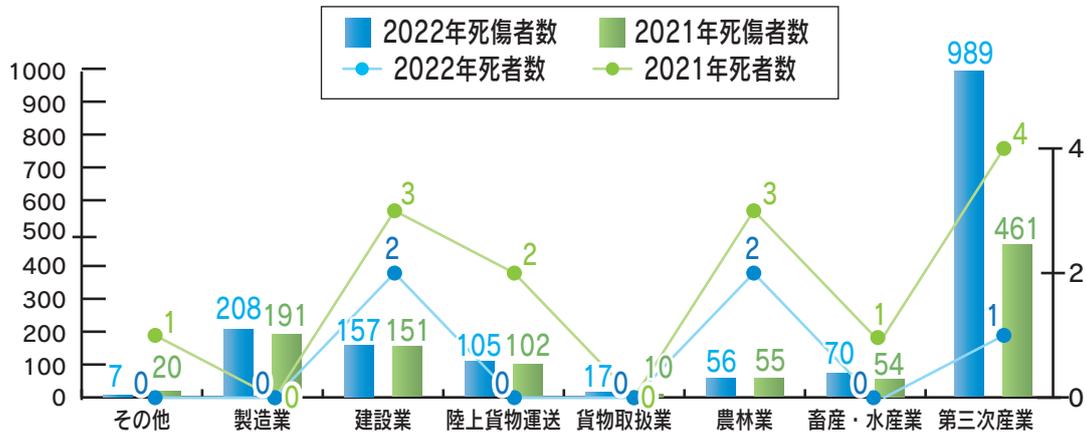
ふりがな 参加者氏名	①	②
事業場名	(業種:)	
所在地	〒	
電話・担当者氏名	TEL () -	ご担当者名: ()

※参加申込書にご記入いただいた情報は、本セミナー及び当協会からの情報提供以外には使用いたしません。

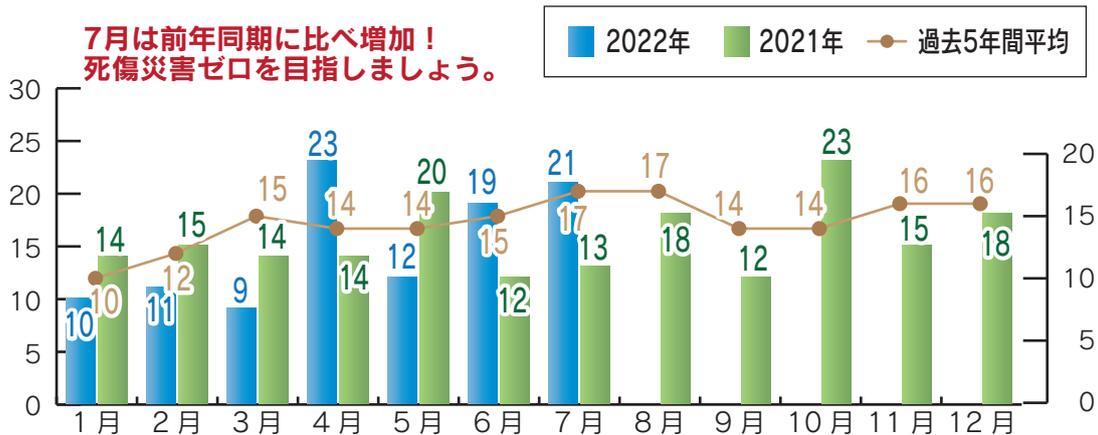


鹿児島県内における労働災害の発生状況

県内業種別死傷災害発生状況（2022年7月分）



陸上貨物運送事業月別死傷災害発生状況（2022年7月分）



陸上貨物運送事業事故の型別・年齢別死傷災害発生状況（2022年7月）

陸上貨物運送事業では、墜落・転落が最も多い！
気を付けましょう！

7月末	順位	事故の型	件数	割合
陸上貨物運送	1	墜落・転落	33	31.4%
	2	転倒	20	19.0%
	3	動作の反動・無理な動作	14	13.3%
	4	はさまれ・巻き込まれ	13	12.4%
	5	激突	9	8.6%

陸上貨物運送事業では、40歳以上の割合が約7割！
気を付けましょう！

7月末	年齢層	人数	割合
陸上貨物運送事業	～19歳	2	1.9%
	20歳～29歳	11	10.5%
	30歳～39歳	15	14.3%
	40歳～49歳	26	24.8%
	50歳～59歳	29	27.6%
	60歳～	22	21.0%

Community Plaza

コミュニティ広場
[みんなのお知らせ掲示板]



「桜島と芸術花火」招待券贈呈先からの御礼文

鹿児島県トラック協会様
花火大会にご招待してくだ
さりありがとうございます。私
は久しぶりに花火を見まし
た。芸術花火の中でも一番
『魂滅の刃 残響 散歌』が
はくりくがありました。差
込んでいたトラックのほと
んどが精めて知、た物で、
ばいでした。小さい子は
た、きょう便に興奮し
ました。
まだまだコロナが流行
、こいますのとお体にお
気も付けてください。
中1年 S・R

鹿児島県トラック協会様へ
僕はこの花火大会に行って初めて花
火音楽はすごいらだかおと思し
ました。なぜかといふと、音楽が涼
しいときにタイミングよく花火が打
ち上がり、とてもキレイだと思
います。
ご招待ありがとうございました。
T.N

鹿児島県トラック協会様へ
せんじつは、花火たいかいりにご
しょうたい、したたきありがとう
ございます。
さんきょうさんかやぐんじょう
の歌を合わせると、とても
きれいでした。
お肉じゃけんであたしはせ
んがまけてしまったけどおも
しろかたです。
花火はとってもす
びゆうとら でした。
かん
3年 M・Y

鹿児島県トラック協会様
- 花火大会にご招待していただき
ありがとうございます。音楽とい
- 花火大会は、はじめて、とても
- りもたけて、楽しかったです。お
- 花火大会が、あつらいきい
- 本日はありがとうございます。
M、S



COMMUNITY
PLAZA編集部

家族のネタや
自慢したいペットなど
写真付きでどしどし
お送りください。

送り先

E-mail アドレス kentora@kta.jp まで
住所・営業所名・氏名(ペンネーム可)





過積載状態での走行は、
**制動距離が伸びる・カーブで膨らむ・
高速走行等でタイヤがバーストする・車両の横転・
荷物の逸脱落下などの重大事故**の要因になります。
また、道路に損傷を与え、周辺の騒音や振動を増大させます。
安全な暮らしを載せている気持ちをもって過積載を防止しましょう。

過積載絶滅運動

令和4年**10月1日**(土)～**31日**(月)

鹿児島県過積載防止対策連絡会議

九州地方整備局鹿児島国道事務所・九州地方整備局大隅河川国道事務所・鹿児島県・鹿児島県警察本部・九州運輸局鹿児島運輸支局
西日本高速道路株式会社九州支社鹿児島高速道路事務所・公益社団法人鹿児島県トラック協会

●ご回覧をお願いします。



トラックは、あなた。

あなたという人に届けるために
がんばっている、
それがトラックです。

～協会からのメッセージ～

船は港、列車は駅、飛行機も空港という「場所」に運ぶことはできるでしょう。しかしトラックは、「ひと」に届ける事ができる、唯一の存在なのです。運ぶことと届けることは、似ているようで少しちがう。あなたという人に届けるために困難を乗り越えてがんばっている。それがトラックです。

発行／公益社団法人 鹿児島県トラック協会
鹿児島市谷山港二丁目4-15
〒891-0131

☎099-261-1167

URL / <http://www.kta.jp>

E-mail / kentora@kta.jp

印刷 / 洵上印刷株式会社
